# 愛國婦人

毎月九日二十日發行

一部三錢五厘　壹ヶ月七錢半　年分四拾貳錢　全國無遞送料
廣告料　一行六十錢
本號全部禁轉載
東京麹町區（牛ヶ淵公園）　發行所　愛國婦人
發行兼印刷人　山澤俊夫
編輯人　永持徳一


愛國婦人

## 日英博覽會に就きて故奥村刀自を憶ふ

近き陽春の候、我が同盟國英國本土に於て、日英博覽會開設せられ、特に婦人館設備せらるべく、我が愛國婦人會も既に其館への出陳準備を終へて、今や英國輸送の途次に在り。本號特別附錄とせるもの之れなり。

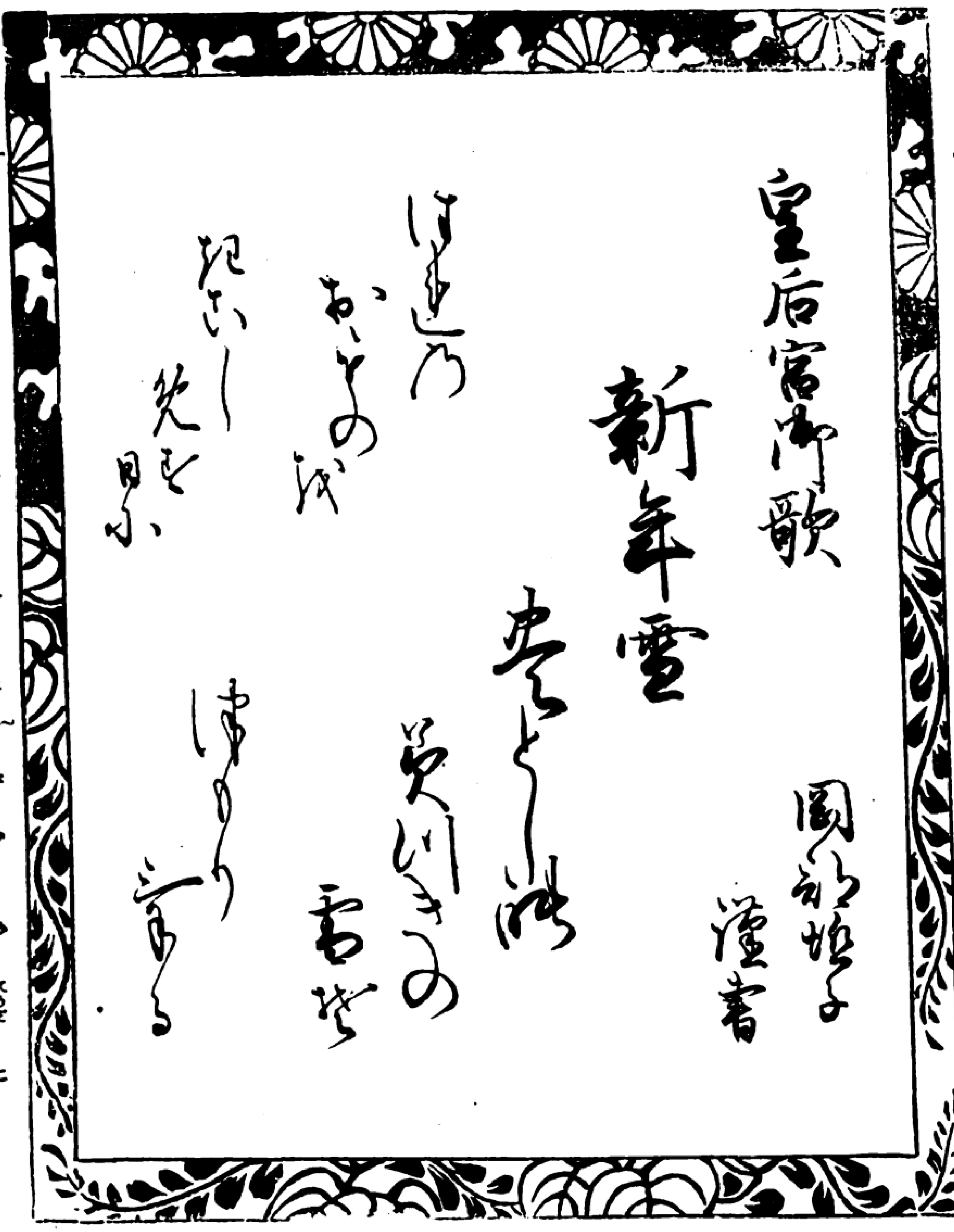
日英博覽會の開設と云ふことすら、既往に於ては稀有の事に屬するを、況んや特に我國婦人の爲めに婦人館の新設備を見る。寔に空前の事と云はざるを得ず。鎖國の夢一朝破れて後、畏くも五ヶ條の御誓文を拜するに至り、進取の國是は其活動を婦人にも及ぼして、遂に世界唯一の婦人大衆の會合は忝くも、閑院宮妃殿下を總裁に戴きて日東帝國に起るに至りぬ。我が愛國婦人會これなり。斯かる婦人の大會合を我國に見る。既往に於ては有るまじき事なりき。而かも其婦人會よりの出品は婦人館の首位に出陳せられんとす。愈よ空前の事と云ふべし。否、此大會合の首唱者が同じく生を東洋の我國に承けし一婦人奥村五百子刀自なることを憶ふ時には、何人も恐らく既往に鑑みて意外の感に打たるゝなるべきを信じて疑はざるなり。

今や我が會の主唱者奥村五百子刀自の死せるも尚ほ生けるが如き小肖は、忝くも總裁殿下、會長、副會長最近の映寫に添へて、日英博覽會出陳の途次に在り。而して同刀自の忌日は方に本日に屬す。聊か陳述する處莫からざるべからず。

八田一精氏は愛國婦人會の京都支部に主事たりし人、奥村五百子刀自永眠の當時に就き巨細を知れる一人なり。氏語るらく、刀自が京都帝國大學病院に於て病危篤に迫られしは二月五日の午後第八時にして、斯くと見るや即刻刀自を京都支部の樓上に移せしに、幾許もなく忽然として眠るが如き大往生を遂げられたりと。又曰く、刀自の遺骸を茶毘に附し終るや偶ま世俗咽佛の遺骨を手にせる隱坊の一人は曰く、稀有のこと哉、と驚駭の情禁ずる能はざるもの、如し。就て其故を問へるに答へらく、之れを多くの實見に徴するに、茶毘を終ふるの後咽佛は大概灰と化して分散し、若くは完全の形體を存せざるが常のことなり。然るに刀自の遺骸に就ては、咽佛の大なると云ひ、完全に茶毘の後存せると云ひ、寔に未曾有の事に屬す。これ實に偉人のみ特有の事なりと傳聞す、と云ひ終りて驚嘆一層を加へ、當時四周に在りて骨拾ひを共にせる人々は、更に感激一層を加へたりと。これ八田氏が新たに語りし、奥村五百子刀自に關し最近傳へられし新事實に屬す。

奥村五百子刀自の成人に關しては世既に之を詳にして餘あり。爰に多く蛇足するの要なし。唯だ事實を事實として、最近言明せられし刀自に關する最新の事實を報ずるに止めん。

刀自逝きて爰に四歳。年々歳々相同じき梅は、刀自在世の頃と同じく今年も都に鄙にちらほらと咲き初めぬ。而かも刀自が最後の臥床に其將來を案じて『愛國婦人會』の一語を遺されし刀自首唱の我が愛國婦人會は、刀自遠逝後、會勢愈よ旺盛を致し、刀自遠逝後四周年の今日刀自の忌日と云ふ今日に於て、其遺業は總裁殿下を初め奉り一同協力の結果として旺盛の域に在る今日、大日本の愛國婦人會の詳況出陳は刀自小肖と共に、遙かに海を涉り我が同盟國の日英博覽會場へ輸送の途次に在り、而して此出陳は近く洽く世界人士の眼に種々の色彩を成して映せんとす。刀自の靈泉下に聞くあらば、亦た瞑すべきか。敢て誌す。




御歌は會長岡部子爵夫人の謹書にかゝる

## 上杉鷹山公女訓

『儉と吝とは間違ひやすきなり。儉は美德吝は惡德なり。儉とは物を小じめにするを云ふ。心も小じめにせざれは、放心に成り行き、身の調度も小じめならざれば、奢に流る。書經に位は期せざれども驕るといふは（中略）富にまかせて飲食衣服より、都べて身の調度、小じめならざれば、いつかは奢侈に流れ行くを戒めし詞なり。小じめといふは、物に節度を立て、足ることを知り、無用の費を省くをいふ。もし其惠むべく施すべきに臨んでは、一毫をしむ心なく施し惠むべき事なり。其施し惠まんが爲に、兼ねて無用を省きて有用を足すことなり。

おもへ世は何のいとまか荒小田にかへすぐもやすからぬ身を

みな人の袖も妙なるからころも織る賤の女は夜寒なるらむ

（中略）吝とは鄙吝と熟して、いやしくしはき心ばせにて物惜しみするをいふ。賞すべく惠むべき事ありても、吝嗇の心あれば、其惠むべく賞すべき機にも後れて、惠み施すといへども、人の心を失ふに至る。吝はせばき心故、すこし我に餘計有れば、人におごりたかぶる驕泰の心起る。婦の第一の惡德嫉妬の心此吝より出來る事ぞかし。

妬める心はせばくきたなき志にて、己が心をくるしめ侍るなり。妬の心よりは顔貌も物いふ聲もはげしく成りて、猶々夫の愛想も盡きて、終には偕老の契りも枯々になり行くなり。夫は夫たらずとも、妻は妻たる道を守り、腹あしきことなく、なごやかなるべき事なり……』

（千年の壽の一節）

『……人情子はいとほしくかはゆきものにて、まして母のうへは慈愛の心深きものの故往々愛にながれ易きぞ。孟母を始として、世々の賢人君子といはるゝ其人の母は、必らず賢母なり。賢母の其子を育つるは、能く其愛に流れざるなり。愛に流れざるが實に其子を愛するにて、愛に流るゝは實に其子を愛せぬなり。それをいかにといふに、母として其子の才德あらん事を願はざるものあらねど眼前の愛に忍ばで目長にし、其敎かたの行屆かで驕傲の性を醸し成し、不德不才に至らする、是をよく其子を愛すといふべきや。可愛子に旅をさせるといへる諺は、愛を殺げといへる敎なり。然らば慈愛は最深かるべきことながら其慈愛にながれ給はで、其年頃々々の育てかたに心を用ゐられ附々の者どもをよくさとされよ』

（老のこゝろの一節）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# ◎神路之山風

(下)

池邊義象

天孫と大神との御關係が、御父子の情あるは申すまでもない、國民全體がその祖は皇室から出て居るわが國であるから、我々が祖先に孝をつくすのは、即ち皇室に忠を致す義となる、だから皇室と國民との間柄も父子の情義がある、支那では『君は民の父なり』などゝいつてかうたい理想をいだいて居るが實際行はれない、我が國では大昔から今に實行せられて、此間に於て何の疑もないのは嬉しいかぎりである、しかもこの大原則は天照大神に始まつて居る、その御宮は今はかくのごとく嚴然とまし／＼その御末の皇室はます／＼御隆盛であることは深く思をいたさねばならぬ、

同殿共床の大詔のまに／＼行はせ來りし皇室は世を經ると共に御政治複雜となり、第十代崇神の御代に至つて神祇の制度が立ち、大神の靈として宮中に奉齋したまふ寶鏡をば、大和の笠縫邑といふ處に御移しになつて御祭になつたのが、この伊勢神宮の始めとも申すべきである、この時宮中には別に御模造の鏡、及劍を以て日々の御祭壇におかれたのが、今の賢所の始である。

笠縫に御奉齋の時には、皇女豊鋤入姫命を以てその祭事を主らしめられたが、垂仁の御代に至つては倭姫命同じく皇女の御身を以て、入姫命に代りて奉祀せられた、是等が即ち後の齋宮の始で、神宮には内親王を以てせらるゝ例は早くからの御定めである、(維新後は齋主と改まつて親王を以てせらるゝ事となつた)

さても倭姫命の御奉祀中に笠縫より處々に永久の御鎭座の地をさがしたまふことゝなつて、そこに二年かしこに五年七年といふやうに御遷宮になつた、その處は先づ大和國内を初め丹波紀伊備前伊賀近江美濃尾張等の國々であつて、長い處は七八年も御鎭座になつたところがある、かくて遂に伊勢國の度會縣五十鈴の川上の地に永久に御鎭座になつたのが、現今の神宮の御所在地である、

かやうに處々方々御遷宮のことはいかなる故であらうか、天祖の御稜威を八方に敷かせたまふ爲か、又はその土地／＼を開きあそばす爲かはつきりわからぬ、伊勢に定まつたわけは、この地は弓矢の音もきこえぬ靜かな處であつて、かねて高天原にあつた時より見きはめておいた處との御告げがあつたとのことが古史に見えてをる故に幽契ありなどゝかいてある書もある、とにかく偶然ではない、この御時までは三種の神器の一である寶劍も一所に御齋ひしづめてあつたのを、彼の日本武尊の東夷征伐の時參宮せられてその御劍は倭姫命より御受けとりになつて出征せられた、さて草薙のことなどがあつて後、遂に尾張の熱田にて御祭り申すことゝなつたのが今の熱田神宮である、(御玉は昔から今に至るまで宮中に安設せられてある)

内宮御鎭座のいはれはまづこんなわけであるが、外宮即ち豊受大神宮は遙に後雄略の御代に丹波の國から御遷しになつたのである、この神は稼穡の神で山城伏見の稻荷などゝ同じ神である、こゝに御遷し申されたわけは、雄略天皇が御夢に御らんになつて、天照大神の御告によられたとのことである。

大神宮に關しては、いろ／＼古儀があるのは申すまでもないが、古くから大祭となつてをる、神嘗祭、神衣祭はことに重んぜられてある、神嘗祭は毎年秋に新穀を以て第一に御供へ申して祭ることで食の源の天祖に出づることを明にするのである、神衣祭は夏冬の御衣を献るので、昔は麻績氏、服部氏といふ機織の事に預る家がらの人が神機殿で機織女を役して潔齋して織らしめて奉つたものである、

思ふに大神は高天原にあつて親ら田を耕へさしめ穀を大事にして天孫降臨の時にはその穀を賜はつて、それを植ゑて國民の食料にせよと仰せられたこともあり且親ら新穀を以て神嘗の祭をせられたこともおはしました、又みづから蠶を養ひ繭をとつて衣を織らしめられた御事もある、即ち衣食の源は天祖天照大神によつて夙に開かせられてあるのである、神嘗神衣の二祭はもとより御祖先に對して歴代の天皇より衣食を供進せらるゝわけであるが、衣食の源のこゝより出ることを示させたまふ御儀とおもふ。

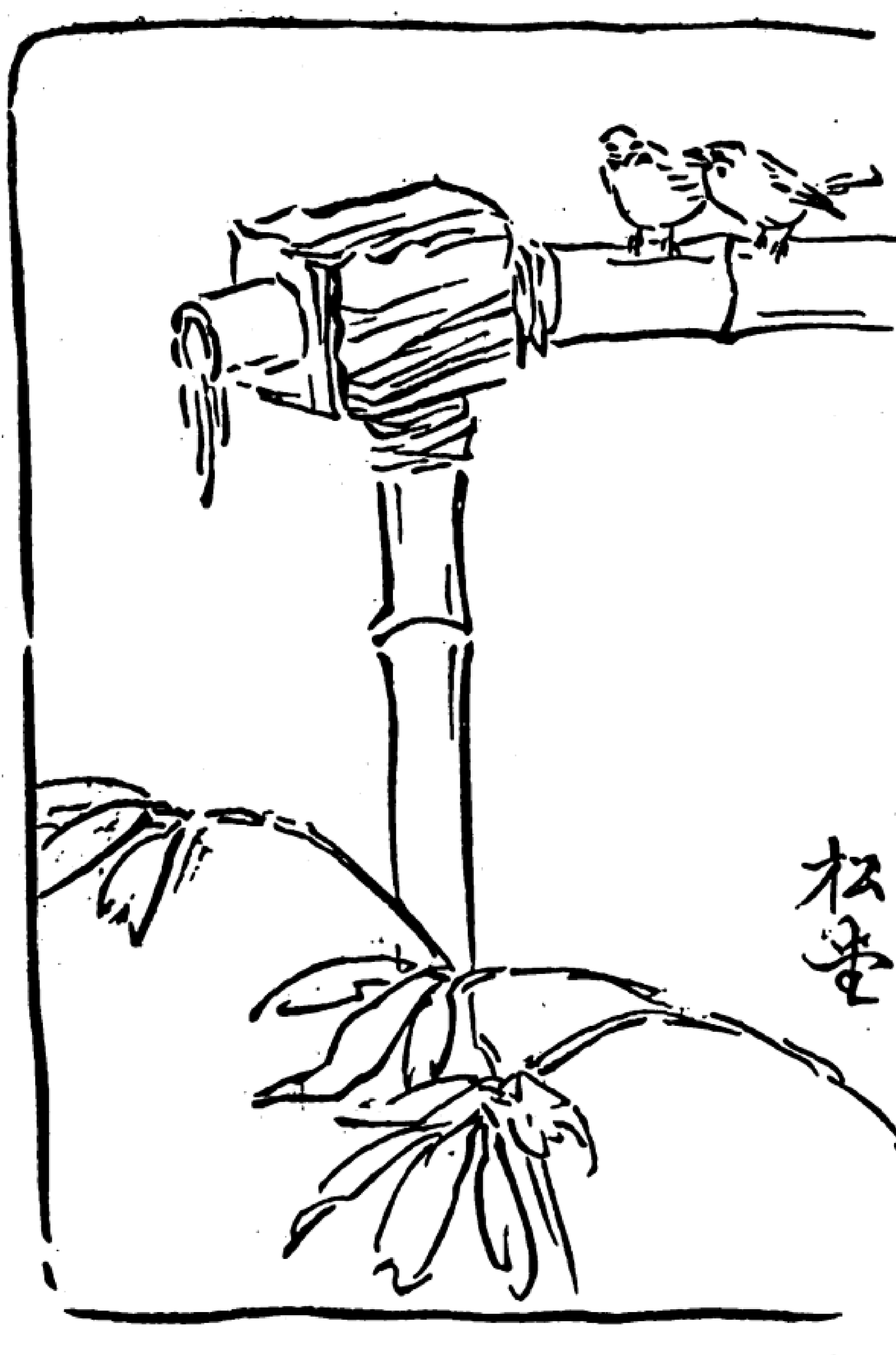
今一つ年々春のはじめに鳥羽の海士が鮑を貢進する儀がある、この貢進が終つて放て一般の鮑を取ることになつてをる、これは海産物の御初穂を供進せられる禮で、日本の海國たるを明にしたまふ御儀と存せらるゝ、いまや我が日本の重なる産出物は何かといふに絹物、生絲、米穀、魚類であるが、しかもその源が悉く神宮に在つてその祭儀の存して居るのは實に貴く難有いかぎりである、戰國以來の御衰頽からして今はかゝる御儀式中にて古禮のすたれて居るのもあるが、是等はゆく／＼復古して、大に國本の在る處を明にしたいとおもふ。

拜みつゝかやうなる事を胸の中に思ひめぐらして荒祭宮、風の宮など巡詣してかへつた。

大君の千代田の宮にかよふらむ
神路の山の杉のうはかせ

紅葉のこきもうすきも流れけり
御裳裾川のせゝの白波

六十餘日の昔となつたが思へば今に神路の山風耳にのこり五十鈴川波胸にうかぶ心ちがする。




上圖の作者平田松堂氏は平田內相の令息畫伯川合玉堂氏門下の秀才東京美術學校の出身なり紹介者の特別なる依賴と依賴者の同窓たる交誼とにより特に本誌の爲め揮毫されしものなり右特記す
(しつか記)

# 守れよわが畠

文學士　赤城散人

駒野あたりの瓜作り
瓜を人に盗られじと
守る夜幾多になりければ
瓜を枕に寢入りたり

この一節、何時の世に時花りし今様か知らねど、時折り口すさみて己を顧み、あるは世上の事どもに思ひ比べて益々此の歌を嗜むなり。然るに此は泰平の餘弊を諷したる歌なれども又人情の機敏を穿ちて面白し、百姓が瓜を作るは家を富さん爲めなり、既に瓜を作りて瓜を守る、世に人の畑を荒らすの賊あればなり、而も守ること久しくして賊、眼前に現れざれば、民は泰平に馴れて何時しか瓜番の責を忘れ、遂には瓜に枕して春眠曉を覺えざるに到る、鑑むべき事ならずや想ひ起す十年の昔、故奥村女史が、わが日本の婦人界を開拓し、愛國の種子を蒔きし當時を。且つや其の種子は、わが大君の惠みの露に育ち、其の蔓は伸びて卅七八年の戰役には、世にもかんばしき功績を外國までも輝かしたる、これ愛國婦人會の花開きたる時たりし也、されば今の時は即ち一春の花開き去つて實を結び其の實は又熟して、來ん春を待つの時節にして、世は泰平の春滿ち、弓は袋に治まればとて、人々若し瓜に枕して邯鄲の夢に遊ばんには、乍ち日本の畑は荒れ、愛國の蔓は枯れて、いざ來ん春にうるはしき花をいかで見るべきや。

蓋し吾が愛國婦人會が、年一年發展し來りて、上には賢明なる會長、副會長を頂き、續いて熱誠なる理事評議員諸氏を初め、外には德望ある各顧問諸氏を擧げ内には事務總長、教養所長、其の他、茲に一新生面を開き、北は北海の果てより南は臺灣の末に至るまで、鳴子の綱を振り鳴らして、吾が日本の畠を守り、更らに進んで畑に肥し根に培ひ、以て他日に備えんとする、將に是れ平和の畠を守るの時節ならずや、さらば

力めよや吾が畠
守れよや吾が畠の瓜



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 愛國婦人會教養所の趣味

教養所長 文學博士　幣原坦

## 二、通學せる小學校内に於ける生徒

教養所に預つて居る四十九名の生徒の内、三十一名は日比谷尋常小學校に通學し、十八名は麹町高等小學校に通學しつゝあるのである。そこで、之れ等の小學校と教養所との連絡には、從來も隨分注意はしてゐたやうであるが、更に現時の狀態をも見たいし、又將來の事を頼みもしたいので、一月十日、兩校に赴いた。兩校の校長は、喜んで余を迎へて、腹藏なく、且快く、教養所の子供に對する觀察、並に所感を述べて呉れた。是によつて、將來の參考になつたことの鮮くないのは、大に感謝する所である。

大體からいはゞ、もとは學力の不揃や發表の不活潑や、其他萬事沈み勝ちの樣子に見えたが、今はおひ〳〵よくなつて學力も次第に他と平均して來たのみならず、擧動も活潑になつて、子供の天眞が爛漫となつて來たといふことである。尋常小學校の方では、まだ他の生徒の上に出る程にもない樣子であるが、高等小學校の方になると、他の生徒をして、教養所の子供に傚はしむるが如きこともあるといふは悦ばしいことである。

教養所の精神たる義俠と慈善とに基いて、小學校へも、總て授業料なしに通はせてゐるのであるから、生徒も或は遠慮し、學校も或は其氣になつてゐるではなからうかと、いろ〳〵尋ねて見たけれども、全くその樣な心配も、今はいらなくなつた。尋常小學校でも、務めて教養所の生徒を引き立てゝ、元氣をつけしめてゐるし、高等小學校でも、生徒同士では無月謝なんといふことは知らないであらうといふことである。

それでも猶諸種の心配をして、昨年の暮に、兩小學校へ各百圓バカリの物品の寄附をした。高等小學校には、鏡がよいといふので、大鏡三面を贈つた。尋常小學校には、儀式に要する物が不足であるといふので、幕一張、額椽八面、大鏡二面、机掛及帽子掛各一個を贈つた。すると尋常小學校では、生徒一同の前で、此愛國婦人會よりの寄附を披露したので、教養所の生徒は、大に喜んでゐたといふことである。

唯今に少し遺憾に思つてゐるのは、比較的に病氣缺席が鮮くないといふことであるから、一層注意して、身體の養護に骨を折つて見たいと思つてゐる。又成るべく、餘りに均一主義に失することなく諸種の家庭の滋味が生徒の衣服習慣等にあらはれる如くに、平等の中に差別あり差別の中に平等あらしめては如何かと思はれる。何にせよ、小學校、其他關係學校との連絡を密にして、教育的に子供を提撕して行たいと考てゐる次第である。

こゝに寫眞版とせるは教養所教養生中の第一組長にして高等小學二學年に在學成績優等なるものなり姓名は松本廣三

以上述ぶるが如くに、小學校に於ける狀態も、次第に良好に向ひつゝあるは、更に教養所の未來に光明を與へつゝある所以で、是亦趣味ある事といはねばならぬ。兎に角愛國婦人會の事業としては、教養所が其顯著なるものゝ一たることを、自らも忘れず、又人にも記憶してもらつて、此愛すべき人の子を養育する事の上に、世間の同情が集まり、又天祐の下らむことを祈つて止まないである。

白波も　よせくるかたに　かへるなり　ひとを難波の　あしとおもふな

# 至誠

日本女子商業學校學監　嘉悅孝子

古語にも、至誠天に通ずとか、至誠神なりとか在るやうに、苟も至誠を以て萬事に當つたならば、如何なる至難の事業でも成し遂げられぬ事は無く、之に反し若し至誠の二文字が無い時には、よしんば一時は運善く成功致しても、永く其の位置、榮譽を保つ事は出來ますまい、殊に慈善の事業の如きは、必らず誠の心から築地になさなければ決して成功致すものでなく、其間に毫末の名譽心も、微塵の虛榮心も含まつてはならないのであります。

會員方の御努力があづかつて力ある事とは思ひますが、又故奧村氏の至誠が人を動し、天を貫き遂に斯の如く盛ならしめたのではないかと想像します、勿論確とは申されませんけれども、奧村氏も稀々御缺點がお在りなさつた方だと聞き及びますが、つまり奧村氏の至誠は之等の缺點を補ふて餘あつたのでは在りますまいか、

一家內に於ても、同樣で、例令嫁となつても、至誠を以て同情し、勤いて參りましたならば、少々腕が鈍い、素養が足りない等の缺點がありましても、舅姑等は嫁の不足を責めず宜しく好遇して呉れ、必らず和樂な家庭を造る事が出來ましやう、若し自分が至誠を以て勉めても尙責められるやうの事があつたらば、夫は他人の惡しきでない、自己の至誠が足りないのであると考えて貰ひたいものであります。

自分の信ずる處に依りますと、至誠に對する報酬、先づ至誠の結果とでも申しましやうか、之れ程世に美しきものはないと思ひます、舊臘の事でありましたが或る新聞社の主催で、「勞働者慰安會」と云ふのがありまして、勞働者に物品を賣捌に付いて、自分の學校の生徒の手助を賴みたひと申越されましたが、其會の性質は眞に立派なもので、世の慈善家から不用の物品を集て、可憐な勞働者にやる、否無代價でやつては却つて惡結果を生ずる虞があるから、最も廉價で勞働者に賣渡し、其集金高により日を定めて、買ひたる勞働者を芝居なり相撲なりの娛樂場に招待して、之れに慰安を與ふると謂ふにありまして、誠に社會上有益な麗しき至誠の事業と存じましたので、早速に承知致しまして、生徒中の有志者を遣はし自分も亦出懸けて見ましたが、消毒こそ施してあれ、隨分と汚らはしいやうな物品斗りでありますから、初めの程は吃驚致して居りましたが、勞働者の妻君達が參り、彼所此所と見廻り「こんな綿入が十錢で買える、こんな袷が五錢で買える、廉いものだ、妾にも小兒の羽織を被下い、妾にも小兒の何を被下い」等と爭ふて買ひ求め、さも〳〵嬉しさふに微笑歸るのを見まして、自分はこんな貧民窟で、斯のやうな美しい聲を聞くのは誠に社會の幸福と、嬉しさに微笑まして手を借して賣捌に勉め、初めは抓んで渡したものが、後には大汗を流して暫時も休まず致す事になりました、

五日間で三萬餘點を皆捌きました後で生徒に對し感想を問ひますと、皆が聲を合せて『誠に面白くありました、又この樣な事が在つたらはお加勢致ましやう』と申します、夫れで自分は生徒に向ひ『夫れは一同が至誠の事業に臨み至誠を以て働いたのであるから、夫れ程の樂しさを想えたのである、どこまでも事を爲すには誠の心を以て致さねばいけない』と言ひ聞かせました、

其後新聞社からも非常に丁重な御禮の言葉が參りましたが、斯の如きが眞に至誠の美果と云ふべきでありましやう、要するに世に成功致すには必らず至誠を以て事に臨み、眞面目に致さねばならぬ至誠を以て臨みましたらば何事にても必らず成功すべきものと堅く信じて疑ひません。

こゝろこそこゝろまよはすこゝろなれ
こゝろにこゝろこゝろしてくらせ



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 女歌人巻子

佐々木信綱

## 歌人にして志士なる巻子

國民新聞の維新志士遺墨の展覽會へ行つて見たが、いづれも赤心胸から溢れ出したと云ふやうな遺墨ばかりで、當時の狀況が現然と眼に映ることでありました今回展覽會に出品されて居るもののうち、女流のでは

京都　近衛家老女村岡
水戸　黒澤時子
信州　松尾多勢子
福岡　野村望東尼
江戸　大橋巻子

等の遺墨が出て居つたが、その巻子のことに就き此處に述べることに致さうと思ひます。

## 夫と弟とを失へる巻子

巻子は江戸の儒者訥庵の妻であります母親の民子は歌に巧みであつて、和文家家集三巻を版に起して出して居ります。和歌に巧みな母親の天性を遺傳したものと見え、巻子も和歌を好み、幼少の砌から故福羽子爵(美靜氏)の師事されたる彼の野々口隆正に就き、熱心に歌道を學んだのであります。

巻子の夫訥庵は儒者ではありましたが幕府の時事を慨嘆し、盛に當時の志士と交つたと云ふことで、故伊藤博文公の如き、訥庵と往來した一人であつたと云ふことです、夫が既に斯の如き次第であるから、巻子も夫を助けて陰に國事に奔走して居りました。

然るに、斯く國事に奔走したのが累となり、夫の訥庵は入牢申付けられたのであります。時は文久二年の正月のことでありましたが、當時疫病が起つたゝめ、訥庵も亦た此疫病に罹り、同じ年の七月牢死したのでありました。が、ついて同じ年の翌八月には、巻子の弟數中も亦た國事に奔走したと云ふので幕府の尤を受けて入牢申付けられ、しかも入牢した同じ月牢中に死んだのであります。

僅か二ケ月の中に夫と弟とを亡つた巻子は、人生悲慘な事の極處に陷つたと云ふべきて、夫の牢に入れられた時から弟の牢死した時まで涙の乾く暇もなかつたのでありました。で、此間に於ける巻子の悲慘な胸の裡から絞り出せる眞情を和文に認め、それに和歌を挿んだ

「夢路の日記」一册

を著したのであります。

その中に

中空の霞にしばしくもれども
春の光のてらでやまめや

と云ふのがあります。これは夫が入牢した砌の作であつて、上の句「中空の霞」の霞の文字に夫が正義の心を譬へて詠んだものであります。

夫入牢してより以來、今まで激しく往來して居た人々も、幕府を憚つてさつぱり顏出しをせぬやうになるにつけ、一入淋しさも身に泌み、巻子は人知れず涙に咽ぶことが屢々あつたのであります。折しも春のことで、鶯は人の憂を知らぬ氣に庭前で囀いて居るのでありました。その砌胸に浮める千萬無量の感慨を和歌に詠んだのは

世の人は音信たえし我宿を
訪ふもうれしき春の鶯

また

八百よろづ神もあはれとうけたまへ
吾身にかへていのる心を

春去り夏來り、五月雨しとゞ降る日、曇れる空と胸のいぶせさ晴れやらぬ巻子

いとゞしくながめふるやの五月雨は
いつを限りに晴れんとすらん

の一首に、夫の疑いつか晴れん、と、いとゞ切なる胸の感想を現したことでありました。申すまでも無く、上の句「ながめふるやの」のふるには二樣の意味が含まれて居るのであります。

また、夫の死せるをなげきて

みくに思ふ人の心をいかなれば
知らずがほなる天地の神

更にまた

天かけるたまのゆくゑは九重の
みはしの下をなほや守らん

この一首だけで見ましても、巻子が飽まで忠勤の志深かつたことがお解りのことと思ふのであります。

その後しばらくして、平野國臣も生野で死んだのでありました。その時

國のためいくのゝ道にますらをが
霜ときえぬと聞くはまことか

下の句「聞くはまことか」、信であらざれかし、と、志士の逝けるを痛む心操、まことに深く味ふべきものと思ふのであります。

また、京都騒しく彼の七卿落、蛤御門の變を聞きて

いつまでも曇りはつべきたかひかる
大宮どころ天つ日つぎの

「たかひかる」は「天つ日つぎ」の枕詞であります。天つ日つぎのたかひかる大宮どころは、あはれ、何時までも斯く末世の如きありさまにして曇りはてたる儘なるべき、と、美しき詞の一重下には、血あり、涙あり、吾心石にあらず轉ずべからずとの勤王の誠心誠意が、誰が心にもうつるではありませぬか。

以上の他、まだ〱佳い歌は幾首もあるのです。

## 望東尼の「姫島日記」

この「夢路の日記」は、當時の志士の間にもてはやされ、記しつたへられたのでありました。それと云ふのは、婦人として斯る悲慘の境に措かれたのは氣の毒千萬なことではある、と、云ふ當時志士の同情が、一層それを助けたことゝ思はれます。斯く「夢路の日記」が世にもてはやさるゝにつけ、京都で之れを瓦版で印刷に附したのでありました。

不思議なことには、その頃福岡に居つた望東尼が、此瓦版の「夢路の日記」を讀み、餘程深く感動したものと見え、たよりを求めて、巻子の許ともらひの手紙を出し、それに添へて

玉と云ふ玉はくだけて世の中に
さらぬ死のかゝやくは何ぞ

と云ひ贈つたのでありました。此たよりを得た巻子は大層打嬉び、後日望東尼七卿太宰府に行かるゝを訪ねたと云ふことであります。

望東尼も國事に奔走し、彼の高杉晉作、平野國臣をかばふたと云ふのが累をなして筑前姫島に流罪となつたのでありました。斯く配所の月を見て居た間「姫島日記」と云ふのを著しました。此日記は文も歌も、あはれに好く出來て居りますがかゝる日記を著すに至つた由來は、前揭の巻子の「夢路の日記」を見て、うながされて、望東尼にも此作ありしことと思はれます。

## 巻子より學ぶべき二ケ條

今日時代は違ふのであります。女子は國事にたづさはるに及ばぬのであります歌人にして志士の妻たる大橋巻子は、世が世であつたがために國事にたづさはつたのでありませう。それは別問題と致しても現代の新教育を受けた女子には、是非と巻子の如き雄々しき心、と同時に其日記の中に現はせるやうなやさしき心を保たせたきものであります。

雄々しき心、美しく優しき心。くりかへして云ひますが、此二つの心を女子に保たせたきものと思ひます。

嘗て本誌には望東尼のことを述べましたから、今回は巻子のことのみを述べたのであります。

## 新年雪

大内山けふ新らしくつむ雪を
ゆたけき年とみそなはすらむ　岐阜　日下部酉子

あらたまの年たつ今朝の白雪は
ゆたけきみよのしるしなるらむ　長野　塚田久米子

さしのぼる初日あふげは櫻島
たかれ眞白に雪ぞつもれる　鹿兒島　松村瞳賀子

あたらしき年のはしめをよろこひて
雪に羽子つくさとのうなゐこ　三重　莊司種子

門松の枝たわむまで降りしける
雪にあけゆく四方の靜けさ　茨城　稲田喜代子

あらたまの年たつけふの初日影
まはゆきまてに積る雪かな　宮城　吉田とき子

あらたまのとしたちかへる大空に
雪の花ちる今日ののとけさ　青森　大橋八佐子

あらたまの年ほく門の松竹に
ゆたけき雪の花そ咲きける　愛知　木俣六女子

つもりたる雪を拂ひてつるへ繩
とる手も清く汲むや若水　山梨　小尾玉代子

門松に初日にほふて吹風も
しつけく積みしけふの雪かな　青森　三上八重子

君か代をことほきまつるあら玉の
としの始めに雪はふりつゝ　京都　岩室駒子

ふる雪に道うつもれて山里は
年ほき人もまれにそありける　岡山　横川明子

君か代のゆたけき年を祝ひてや
注連の松にも雪そかゝれる　東京　山崎竹子

國富めるしるしなるらむ年たちし
あしたの原の雪のしろかれ　愛知　横井はつゐ

をさまれる御代にならひて松か枝の
雪しつかにもあくる年かな　佐賀　清水まつ子

いと清く見ゆる坂井の若水は
ふりつむ雪の瑞なるらむ　山口　鶴田よし子

ゆたかにもつもれる雪の清き影
けさ若水にくむそ嬉しき　山口　森島古野子

あらたまの年の初日のみち〱て
光まはゆき富士のいたゞき　北海道　五十嵐やす子

こその冬ふりて殘れる松の上の
雪の色まていやしろうみゆ　栃木　平山よつ子

君か代をちよに八千代と祝ふかな
ゆたかにつもる新年の雪　長野　塚田忠子

身を清め君をかしこみ屠蘇くめは
すが〱つもる御代の白雪　佐賀　筑丸梅子

新年の初日を祝ふもの〱ふの
正衣の袖に雪はふりつゝ　廣島　竹入勇子



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

講演

# 英國の女

安井哲子

この一篇は大日本女子教育會主催の通俗講話會に於て安井哲子女史の講演せられたものゝ大意を筆記致したのであります。女史は讀者諸姉の御承知の如く近年二度目の洋行を終へ深く歐米婦人の狀態を研究せられた淑女であります。文責は無論記者に在るのです。

◎單に大英帝國と申しても、イングランド、スコットランド、アイルランド及びウエルスの四州に分れて、其の住民もアングロサクソン族とラテン人種に屬するものがあり、從つて性格、人情、風俗、習慣等に於ても相違する處がありますので、一概に論する事は不可能であります、が、アングロサクソン族乃ち純英國人と稱され、主にイングランドに住居して、英國人の大部を占むる種族に付て見ますと、スコットランドやアイルランドに住むラテン種族の如く（佛蘭西人と同種族）機を見るに敏捷で想像力に豐富と言ふ點が缺けて居り、何事も堅く慥めて後でなければ懸らない石部金吉流の性格を有して居りますから一寸人好きの仕ない所があり、大層傲慢に見え、交際が仕難いやうでありますが、長く交際を致して參りますと、中々に交際し易く又友として最も尊く安全である事が判ります。殊に一度信じて友としたる以上、如何なる事柄の生じても決して之れを棄てない、美しい慣習を持つて居ります、つまり友を造るも遲く友を棄るも遲いと云ふ尊い性格を有して居るのであります。

◎私の接しましたのは多く中流社會の上部の婦人でありますか、概して眞面目で品性が高く、且つ總て事を爲すに當つては堅く自己の責任を重んじ、僞りなき服從の精神を有し、其間に寸分もゴマカスと云ふ事が無く、陰陽がない、之れは女學生の間に於てもそうでありますが、之れ等をイングランド氣質とでも申すのでありましやう。

◎家庭に於てはスウキート、ホームの歌に謠はるゝ如く、英國人の世界に向ひ誇る處で、家庭は互に相愛する夫婦が外圍の總てに對し、神聖に、安全に休息する慰藉の場所、換言すれば夫婦の樂しき城である、如何なるものも侵し得べからざるものであると解釋されて居りますから、家庭に對し些少でも害を及ぼす慴在れば尚しも、決して害を及ぼさぬと慥に認めない以上は、一歩でも足を家庭內に入るゝ事は容されません。而し一度信じて家庭に入りました後は、何處までも家庭の一人として懸隔てなく好遇されます。けれども客を入れても決して其人の爲めに家事家政を障害されない、客は一切家族の通り主婦の命令に服從仕なければなりませんので、いくらか窮屈と云ふ感もあります。

◎夫婦間の關係に於きましては、私は朋友の如しと見ます。勿論婚姻當時の約束は日本と同じく夫は妻を保護し、妻は夫に服從すると云ふのでありますが、現在の英國の男子は支配の地位には立たず、寧ろ朋友の位置にあると見るを至當と存じます。之れは英國の婦人が一般に夫を助ける丈の學識があり、夫と同じくするだけの趣味を有し、充分一家の主宰者たる資格を有しますので、次第に婦人の地位が高まり而も女尊男卑と云ふやうな弊害にも陷つて居りません。

◎英國の婦人が一家の主宰者としての注意は實に感心なものであります。その大なる長所として熱心に我國の婦人にも保つて願はしき事は、家庭の狀態、貧富の懸隔等經濟上の問題に一定の標準を確立して、家庭の收入收支を少しも濫さず整然と整えて行く事であります。それで夫の收入次第に依つては英國の婦人は他國の婦人が殆ど忍び得べからざる處を忍びよく夫をして內顧の慮無からしむる苟も一家の主婦として自己の心に一定の標準なく、何事も行き當りバッタリに爲し、或は他人の感情を標準とするやうな事がありましては一家の爲め又一國の爲めに非常に不幸なる事と信じます。

◎一度人の母となりましては、常に立派な子供の敎師となる事に心懸け、出來る丈けの時間を割いて、子供の爲めに讀書をなし、子供の將來の運命をして多幸ならしめんと努力します。心理學者スタフト氏の夫人の書面の中に。『私は此頃弟子が無くなつて淋しくなりました、子供は皆學校に通ひ出しましたから』とありますこれで英國の母の心得が知らるゝのであります。

◎實に母親は子供の運命を支配する主要なる人であります。其敎育法如何に依つて其子供の未來は定まります。此點を考へたら、女子に敎育が要るか何うかと云ふ問題は直ぐ解る事であります。現代の女子は一生懸命に學問をして立派な人とならなければなりません。

▽一月一日　(土)雨後霽。○宮中にては四方拜御止元旦祭は岩倉掌典長御代拜をなす。晴れの御膳は聖上、皇后御同列にて殿かに行はせらる。

▽同　二日　(日)晴。○宮中二日祭御執行○東宮殿下妃殿下御同列にて拜賀を受けさせらる　○北白川宮輝久王殿下葉山より御歸邸　○米國觀光團六百五十名神戶上陸。

▽同　三日　(月)晴。○元始祭○皇孫光宮殿下第六回御誕辰○大相撲新番附發表。

▽同　四日　(火)晴。○政治始め○愛國婦人會新顧問囑託。

▽同　五日　(水)雨。○宮中新年宴會○皇后陛下御內宴　○貴衆兩院議員恩賜の酒饌を拜戴し新年宴會を開く○伊藤公に對する韓人謝罪使二名入京。

▽同　六日　(木)晴。○寒入る○米國觀光團入京○日比谷公園にて消防出初式　○樞密顧問官正二位勳一等伯爵大給恒氏薨去。

▽同　七日　(金)晴。○故自耳牙皇帝陛下に對する宮中喪除喪仰出さる○閑院若宮、綏宮四殿下小田原より御歸邸。

▽同　八日　(土)曇。○陸軍始め、青山練兵場にて觀兵式を行はせらる○伊太利國皇后陛下御誕生日。

▽同　九日　(日)晴。○聖上宮內省秘書官を遣はして有栖川宮殿下の御病氣を舞子に訪はせらる　○東宮殿下千葉縣御濱御鴨猟、歸途國技館行啓、台覽相撲あり　○北白川宮妃房子內親王御著帶　○輝久王殿下橫須賀御成。

▽同　十日　(月)曇。○暹羅駐劄公使吉田氏夫人燊子閑院宮殿下御用掛り仰付けらる　○米國東洋艦隊司令長官退京。

▽同　十一日　(火)雪。○英照皇太后十四年御例祭○日本銀行利息日歩二厘を引下ぐ　○米國觀光團韓國謝罪使退京。

▽同　十二日　(水)晴。宮中御講書始めを行はせらる○閑院宮御參內　○愛國婦人會新年祝賀會を九段階行社に開く。

▽同　十三日　(木)曇。○皇后陛下より日本赤十字社、東京慈惠會醫院、福田會育兒院へ恩賜品あり○東宮御講書始め○伏見宮邦芳王殿下鎌倉へ、北白川宮大妃殿下葉山へ御避寒。

▽同　十四日　(金)曇。○皇太子妃殿下、竹田宮妃殿下、北白川宮武子殿下御參內○伏見若宮殿下鎌倉へ御避寒○大相撲初日。

▽同　十五日　(土)雪。○東宮殿下、閑院宮殿下御參內○韓太子鳥居坂御用邸に東宮殿下を御招待○婦人敎育會新年會。

▽同　十六日　(日)雪。○皇后陛下沼津御別邸に御避寒　○三皇孫殿下修善寺より沼津へ御避寒更へ　○伏見宮殿下葉山へ成らせらる。

▽同　十七日　(月)晴。皇太子殿下學習院行啓○竹田宮同妃兩殿下東伏見宮殿下葉山へ御避寒

▽同　十八日　(火)晴。○歌御會始め光榮ある預選者東京市內一名、府下一名、伊勢、名古屋、信濃各一名詠進歌總數二萬六千四百五十五首。

▽同　十九日　(水)晴。○米國東洋艦隊司令長官以下幕僚　天皇陛下に謁見　○皇后陛下勝浦の岩崎別邸御臨幸　○ステッセル中將モスコーにて茶商となりたりとの報來る。

▽同　二十日　(木)晴。○皇后陛下千本濱行啓、松露狩の御催しあり○久邇宮殿下、東宮殿下を御迎接○閑院宮、久邇宮、北白川宮、朝香宮、東久邇宮の五殿下國民新聞主催の維新遺墨展覽會に台覽○將校婦人會四週年紀念祝賀會開催。

▽同　二十一日　(金)雨。○皇太子殿下維新遺墨展覽會御行啓○篤志看護婦新年會。

▽同　二十二日　(土)曇。○東宮同妃兩殿下葉山へ、韓國皇太子殿下小田原に御避寒○東洋婦人會新年會。

▽二十三日　(日)曇。○閑院宮妃殿下兩女王御同伴小田原御別邸に成らせらる　○大相撲一月場所千秋樂。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# ◎母の乳

## ◎母の乳は天授の營養物

濱田病院醫員 醫學士 小畑惟清

吾人は先づ赤坊を育つるには實母の乳が最良の營養物であると云はねばならぬ自然界の理法より考ふるに天の生物を作るに夫々生長生活に適當なる養物を供給して居る、則ち人間でも受胎すると同時に乳腺が發達して乳房が膨れて來る、之を以しても天が與へたる育兒に最良の養物たる事の暗示でなくて何であらう實に母乳は天授の營養物である。

## ◎とんだハイカラ

人間には珍らしい物は何でも良い様に感ずる通性がある、西洋文物が輸入されて一時世は西洋の物でなくては役に立たぬ様に思はれた、此風今日漸く薄らいでは來たが尚全く脱したとは云はれぬ、舶來品と云ば上等品だと合點される所からでもわかる、こんな時代には理屈も何もなく直譯的模倣的に流れ從つて誤解がよく起る。西洋文物輸入と共に人間が牛乳を飲むと云ふ事が日本に廣く知られた、而も牛乳程滋養になるものは此世にない様に思はれ、赤ん坊を育るにも母乳より牛乳が餘程良い願くば凡て牛乳を以て育てたいと思つた時代があつた、あつた所ではない現今でもそう思て居る人を往々見出す、之は一寸ハイカラの様であるが實はとんだハイカラで愚の極である。

## ◎困つた因循

我日本には古來以ての外の惡い弊習がある。之は日本人凡てゞはないが主に上流社會である、何時の代から始まつたかは知らぬが、餘程の昔からと思はれる、高貴の社會では何々の局とか何々の乳人とか云ふ者を置いて、母乳を以て育てたのは殆どなかつた。此惡い遺風は今日でも尚去らない、今の所謂貴族とか富豪とか云ふ者には此惡遺風を保守して居る者が隨分多い、尤も今では必しも乳母ではない乳母の代りに牛乳を以てして居る、之には云はしたら色々理屈を並べるゝに違ないが兎角立派な母乳ありながら之を以て育てない事が昔から今日まで存在して居るのは困つた因循と云はねばならぬ。

## ◎骨肉相食む御家騷動

日本歴史を繙くに子が親を凌ぎ或は兄弟互に爭奪する所謂御家騷動なるものが隨分多い、忠孝仁義の國として甚だ異様不快に感ぜざるを得ぬ、又現今とて所謂貴族富豪の家庭を窺ふに高樓廣庭一見羨ましい様であるか一旦家族間の狀態を見れば慘憺たるものが往々存在する、吾人が心を以て喜ぶ愛情なるものは一點求められない、親子兄弟なるものは唯民法上の關係名稱に過ぎざるやの觀あるものがある、即ち彼等の家庭道德なるものは甚だ輕薄である、勿論現今の貴族富豪の家庭皆然りと云ふではない、和氣靄々眞に掬すべき愛を以て成立するのも確に澤山ある。

## ◎母乳を飲ませぬは家庭破亂の基

凡そ道德なるものは人間相互間の一種の規約であつて之には天然の理法に出づるものと時代に適應して人工的に作られたるものとがある、家庭道德就中親子兄弟間の道德は前者に屬すべきものである母乳を以て育兒するは天然の理法である而して家庭と育兒とは離るべからざるものである。然るに天理に反し母乳以外の物を以て育兒する其結果たるや知るべきのみである、彼等所謂上流社會の家庭の冷淡なる源因としては數々あらんが母乳を以て兒を養育せぬ事が主なる根本源因の一つと云はねばならぬ。

## ◎福澤諭吉翁の新女大學

翁の新女大學の卷頭第一項に『多産又は病身の母なれば乳母を雇ふも母體衛生の爲め止むを得ざれども成るべくは實母の乳を以て養ふべし、小兒は牛乳を以て養ふべしと云ひ財産家は乳母を雇ふ事易しとて母に乳あるも態と之を撰ばずして恰も我子の生立を傍觀するが如き者なきにあらず大なる心得違にして自然の理に背く者と云ふべし』とある、如何に翁が人道上よりして母乳を以て兒を育てざるべからざる事に重を置かれたかゞ察せらるゝ、吾人は今日も尚健康なる母はありながら乳母を置き或は牛乳を以て育てる即ち子を産むを知りて子を養育する法を忘れたる蠻あるを往々見聞し大に悲む、併し此蠻近時漸く減少するの傾あるは實に喜ばしき現象である。

## ◎醫學上より見たる母の乳

人道上より母乳を見たら右の通であるが、醫學上より見たら母乳の化學的成分及び各成分の割合が其兒の發育に最も適當して居る、加之兒の生長に從て漸次各時期に適應する様に成分の割合が變化するのである、此點は牛乳其他の人工營養法にては如何に注意しても不可能である尚母乳にては乳嘴より直接吸取るからして其溫度が常に一定して而も其溫度は養物として最適當なる溫度である、而して乳嘴から直接吸取れば常に最新鮮であつて外界から惡い細菌が入る機會が少ない、人工營養法にては其殺菌の目的の爲めに色々の處置を加えねばならぬ、目下の方法にては其爲に乳の成分に變化を起す、元來牛乳其他の乳の内に含まれ滋養として主なる働をなす蛋白質脂肪糖等は人乳の夫等より消化し難いのであるが其殺菌の目的に施されたる處置即ち煮沸によりて益々消化し難いものになされる事がある、是等は兒の健康上甚だ重要なる事柄である、實に人工營養が母乳に及ばざる事前述の諸點に於て明かである

## ◎乳母の乳でも母乳には及ばぬ

右の次第であつたら乳母の乳なら醫學的には差支なからうとの問が起るに相違ない、成程乳母の乳も人乳なれば右の諸點を備えて居る、併し乳は産後の日數に從つて成分及び其割合が變化するものであれば實母の産日と乳母の産日とが餘り離れて居てはならぬ、次に乳母の健康が必要である、又人には各個に特有性がある様に、同じく人乳にしても甲の乳と乙の乳とは或一人の赤ん坊に對しよく適合するのとせぬのとがある、此點はどうしても自分の體内に育つた兒に對しては自分の乳が最適合する場合が多いと云はねばならぬ、尚乳母の人格性質も撰擇する必要がある、事實に於て醫學的に滿足する乳母は得難きものである。(未完)

## ▲衛生顧問!!

▲讀者諸姉! 本紙は和歌俳句等の懸賞欄で本紙本年度の活躍の一部を示して置きましたが、爰に又衛生顧問欄を設けて讀者諸姉の衛生上の御疑問に答へ御便宜に供しやうと致します、付きましては顧問としましては學識あり經驗あり地位ある左の三人の先生に御依頼して、讀者諸姉の御疑問は一々に三人中の先生から責任を以て御返事を爲さる事に致しました如何に多數でもかもひません、左の規定に間違ないやうに御注意あつてドシ〳〵御質問被下いませ。

產科婦人科 濱田病院醫員 醫學士 小畑惟清先生
小兒科 帝國大學病院小兒科醫員 醫學士 齋藤宗石先生
齒科 米國カリホルニヤ齒科大學卒業ドクトル 大原等太郎先生

▲御質問は葉書でも封書でもかまひません、唯表に「愛國婦人發行所衛生顧問係御中」と御書き被下い、
▲御答は到着順を以て成るべく速に此の紙上で發表致します。
▲紙上に掲載を望まれないお人は三錢切手封入を願ひます、すると直接お答も致す筈であります。



Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 不言實行に就て

愛國婦人會評議員
女子高等師範學校教諭　佐方鎭子

いつの世にも不言實行てふ詞は貴きものではありますが、現代の婦人方には往々自分の言ひたき事も言はず、言はねばならぬ事さへも默して言はぬと謂ふやうな方針を取つて御座る方が在るやうに見受けます。元より婦人は日常家庭の内に居る事が多く、確に月日の三分の二位は内の人では在り、能く舅姑に仕へ、子供を保育し、家政を整へ、夫をして内顧の慮なからしむると謂ふのが本分ではありますが、又外に出で丶働く事もありましやう。夫れに付いては如何に婦人と云つても唯默つて座つて居るのみが能ではありますまい、自己の意見を披露し、可否を述ぶる丈の素養と注意とはあつて欲しきものであります。

付いては婦人に於ても或る程度の學問を爲し智識を養ふと云ふ事が是非共必要となつて參ります。

今の婦人方を見ますと、何る程家政の事が多忙であつたり、お子方があつたりすれば勉學の餘暇もありますまいが、一度學校の門を出で丶他家に嫁せられた場合は、多くは學問を棄て丶又顧られないやうな現象が在りはしないかと危みますが、之れは誠に嘆はしき事で、よし家事向きの事が如何に煩らはしくも、お子方の教育に勞しなされても希くは寸暇を割いて身の爲めお子方の爲め且つは社會の爲めに學問を勵まれたいものであります。然し完全な著書等によつて學問をなさる餘暇がなければ、せめて月々の雜誌日々の新聞なりと購讀せられて自己の見聞を博め、社會の進歩に遲れざるやう勉められん事を希望致します。

そうすれば從つて婦人の社會に於ける位置も高まり、婦人の價値も益々高まりましやう、之れ獨り婦人の幸福のみでばなく又國家の慶事と存じます。

つまるところ今の婦人方は却つて不言の修養よりも寧ろ多人數の集會席上等でも自己の意見を吐露する丈の注意があつて欲しいものだと存じます。

# 挿花初步（一）

## 挿花の起原

何事の起因にも多くは神秘的な話が含まつて居ります。挿花の起原も此の例に漏れず、人皇三十四代推古天皇の折、時の大臣小野妹子、殊に佛法に歸依して、厩戸皇子＝聖德太子の御感にあづかり太子に從ひ奉つたから、太子が或時妹子に花の枝を水に活けて久しく保つ方法を御授けになつた、之れが我國に於ける挿花の始りと言ひ傳えます。

我朝挿花の家元たる六角堂池坊は即ちこの妹子の子孫で、妹子觀世音の小像を首にかけて、廣く諸國を行脚して居つた內、靈夢によつて山脊國(山城國)の或山中に草の庵を結び、その觀世音を安置しこれを守仕してから、現代の池坊の當主まで四十二代だと申します。この堂この觀音像は今の京都六角通り烏丸なる六角堂觀世音の御堂であり、其の御本尊であります。即ち現今流派多々ではありますが、皆この古流を源として流れ出でたる分流で土地の風俗人情に合せ、又は時代によりて形を變へ、流儀をたてたものであります。

## 挿方の法則

順序としてこ丶に挿花相傳の事を述べなければなりませんが、夫は餘り必要もない事と存じ、早速挿方の法則を申しますれば、先づ小野妹子の花を活けられた頃には、別に法則等も確と定まつて居たものではありません、然るに其後三四代に至つて、花を人體に譬へ、眞、副、體の方を定め、追々に精密に進んだのであります、又十二代の頃に至つてから、始めて立花の法を研究し一定の法を發明したものだと謂ひます。

●眞とは即ち眞中にさして、丈け高く伸びたのを云ひ、●副は眞の後ろにさして横の方へ先きの出るもの丈けは中位であります、●體は眞の前にあつて、最も丈短かくて上の方へ反つたのを云ひます、假令眞三尺あらば副は二尺、體は一尺とするが普通で、眞副體に長短はあるもいつも三割の方則と心得べきものであります。

又右花、左花の差別があり、即ち體の左りに見ゆるを右花といつて、床の上に餝るには、掛物を中にして右の方へ置くべき活方であり、これに反して右の方へ體の出で丶見ゆるは、床の左りの方に置くべき法であるから、即ち左り花と云ひます、一對として置くも右の法と同してあります、又一瓶を眞中に置くには、花の右左に關ぜす、床の間の向方に從ひて、上座の方へ體を見るのが定則であります

以下毎號に渉つて挿花初步の心得を挿畫を入れて記載致します、若し説明に對し御質問の事がありましたらば御遠慮なく御申越を願ひます。（一記者）

◎**京華高等女學校の設立**　磯江潤氏を校長とせる京華高等女學校は目下小石川區原町酒井伯爵邸內に建設中なるが同校教師には高等師範卒業生を以て擔任せしめ設備の點においては模範たらん事を期しつ丶ありと。

◎**和洋裁縫女學校の發展**　同校は明治三十年の創立にして卒業生を出すこと四千餘名、府下有數の裁縫學校なるが今回多年の經驗に徵し大に教育の方法を改善し學科課程を改正して發展を計ると云ふ。

## 蓉風秋水

▲**馬屋原本會專務總長**は愛會の念厚く大なる趣味を以て日々熱心に諸般の會務を處理せられ、敏活に所斷せられる。氏は舊山口藩士で維新當時同藩に內訌ありたる節は某隊長として大に活躍せられた。其後佛蘭西に留學し歸朝後は神戶、大坂の如き開港場の裁判所長に歴任し、克く民情に通じ亦婦人界の事情にも通曉せられる、實に愛國婦人會の事務總長として最も適任である。▲**幣原博士**は教養所長となられた以來、頻に生徒の教養方法其他の事情に付き研究せられて居る。不日改善は施され教養所の內容が變更を來すであらう。▲**來る五月**英京ロンドンに開催せらる丶日英博覽會に對する本會の出品物は、會長より八田一精、黑田剛、三井光三郎の三氏に依托せられたので、三氏は從來熱心に各支部授產場の製品等を調査し、統計表製作の考案を廻らされ、孜々として勉められたが、就中黑田氏は統計額に全力を注ぎ、短日月の間に晝夜奔走して最も美麗にして且つ完全なる成功を遂げられた。其物品は業に英京に向けて運搬の途中にある。出品物の寫眞は本紙の附錄として汎く讀者諸姉に紹介する。▲**神かけて提灯**を持つては無いか、去月上野公園で開催せられた國民新聞の維新志士遺墨展覽會は近頃未曾有の成功であつた。其の遺墨の中に七卿落の畫があり、七卿は各蓑笠に姿を隱して嶮道を辿られ、夫れに、土方伯が紋附羽織に尻端折り、ネヂ鉢卷と云ふ滑稽な姿で、寄らば切らむと右手に堅く太刀の柄を握られた畫が加はつて居る。春風秋水爰に五十歲、治國平天下、皇威八洲より溢る丶現代に生き殘られる東久世伯や、土方伯の此畫に對する感想は、果して如何であらう、と或る貴紳の奧方が淚を垂れて語られた。▲**千利休**が豐太閤に睨まれて、遂に切腹を申し付けられた時に、今迄は師と仰ぎながら諸大名の見送り兼ねた中に、細川三齋と蒲生氏鄉の二公とが途中まで見送り師弟の禮を盡された。利休が死裝束で座に直つて、正に九寸五分を腹に突き立てやうとする時、「羽與樣に差上げを願ふ」と三齋公の家臣に差出したのは、「筒に羽與樣」と書いた茶杓であつた、羽與樣とは三齋公の事である。此の茶杓『**淚懸りの茶杓**』と言つて細川子爵家の珍寶の一と數へられて居る。

# ▲懸賞募集！▼

「愛國婦人」は本年から大に其の內容を改めまして盛んに發展の途を講ずる筈で在りますが讀者諸姉にも大に御盡力を願ひたく左の規定によつて、和歌、俳句、短文、家庭笑話を募集致します、萬望讀者諸姉よく規定に御注意被下つてドシ々御應募の程を祈ります

▲和歌（春季雜咏）　佐々木信綱大人選
▲俳句（同）　內藤鳴雪宗匠選
▲短文　編輯同人選
▲家庭笑話　同

◎原稿は愛國婦人發行所宛の事、
◎和歌と俳句は一人十句限り、用紙は端書に限ります。
◎短文は百八十字以內、家庭笑話は短いのを望みます、用紙は御隨意です、
◎締切りは五日と二十日和歌と俳句の入選者には些少ながら左の賞品を差上げます、

▲天賞　寫眞ブック一冊
▲地賞　同
▲人賞　繪端書ハサミ一冊

賞品は掲載後一週間以內に發送致します
短文と家庭笑話には他の賞品を差上げます

# ▲懸賞募集！▼

三月五日發行第百九十六號發表懸賞和歌俳句は、特に題を『桃』と定め、〆切は二月二十日と致します。



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

## 坐右銘

△一分の勝は九分の恐に勝つ
△二分の價は八分の貸より優るべし
△三分の忍堪に七分の得あり
△四分々々しては何事もならず
△五分々々の智慧は十分に使へ
△六分の正直に擔保いらず
△七分の事に不足なし
△八分の腹に醫師いらず
△九分にて足れば闘諍なし
△十分の働に貧乏追つかず

## めづらし木
### 世界の奇樹「蛇の木」

亞弗利加の東、印度洋の中に在るマダカスカル島内に、コードスと呼ばれる身の丈四尺八寸を超えない程の倭小な人種が、居ますが此人種が神として崇めますのは、蛇の木と稱えられて居る一種不可思儀な木だそうであります。

此の木は我國の蘇鐵のやうな形で、高さは八尺位、幹は松の實のやうで色が黒くて鐵の如くに堅い、そして幹の頂上には眞白の皿の形をしたものがあつて、其の内には絶えず一種の液をたゝゆる、之れを飲む者は忽ちに酔つて狂ひ廻り、果ては前後も知らず眠つて了うそうであります、ところが又此の木には皿の下の所から長さ八尺程で、青い毛が生いた六本の蔓が出て居り、皿の中央からも白い毛の捧のやうなものが六本下つて居つて、之れが絶えず前後左右に動きつ伸びるして丸て活きて居る動物のやうに見へるそうであります、が、こゝに驚くべきことには土人が何か願がけのある時には、多人數が此木の周圍に群り集つて、歌ひながら舞ひ狂ひ、次第に此奇樹に近寄り、踏み鳴す足音も繁く、果は狂人の如くになる頃を見て、突然多人數で群の中の一人の婦人を取り圍み棒の先へ突き付けて無理に此木の上に登らせます、婦人は喫驚しながらも止むを得ず此木の上に登りますと、下なる多數の蕃人は聲々に「飲め!」と促がす、婦人は止むなく彼の皿の液を飲みます、其結果は面前で忽ち婦人は樹上で狂ひ出します、すると、彼の白い毛のやうな六本の葉は直ちに蛇の如くに婦人の頸手足の嫌なく纒ひ付き巻き付く、婦人は之れから脱れやうと爭つて聲を限りに呼びながらも牢は笑を含んで居る、漸々婦人の力が盡ひて遂に死したやうに靜ります、と、今度は地に垂れて居る六本の青い方の葉が蛇の如くに巻き上つて、婦人の身體にひしと巻き付き、其の身體から血を絞り出す、血は木の幹を傳つて皿の中の液と共に流れて來る、其の有様は實に慘膽たるものであるけれども、野蠻なる土人は之れを見てスワ神様の出現たど嬉んで走せ寄り、流れ來る血を掬つて、之れを飲み且つ慶賀します、其後は皆前後不覺に眠つて了ふ、而して此不思議な木は婦人を其儘に巻き締め居り、其身體から營養分を吸ひ居るそうであります、げにも恐ろしく亦めづらし木ではありませんか。

◎日本女子大學校生徒募集　小石川目白台同大學校にて本科、豫科、附屬高女、同小學、同幼稚園に生徒若干の入學を許す由願書三月廿五日限入學試驗は四月一日施行。

◎支部顧問の逝去　愛國婦人會福島支部顧問福島縣知事從四位勳三等西澤正太郎氏は本會創立當時より熱心に會務を賛助せられ就中日露戰役の際は京都、青森等に於て大活動をなし非常に本會の發展を計り絶大の功績を擧げられたるが去る本月二日午前八時大學病院内に於て白玉樓中の人となられたるは本會の大に追惜する處なりとす。


本品は宮内省御買上の光榮を辱す

東京　須原啓三郎謹製

# 毛髮料日ノ出クリーム

此券添付注文の方は特に一割引二月限（切取）

# 色白クナルオレンジ水

○美顔料日ノ出クリーム、白色劑オレンジ水、日ノ出煉、椿、香油ヲ使用アレ必ズ美人トナルベシ、美ハ愉快ヲ覺エ、精神ヲ爽快トス美ハ實ニ自他共ニ一生ノ幸福ナリ

**美人トナル秘密？**

色の白きは七難かくすと申し御婦人は勿論男子にても皮膚の奇麗な程快きものはなし此皮膚を奇麗にすると云ふことは平素の食物と衛生に依るとは云へ彼の歐米人が顔の美はしく黴の少なきは日の出クリームを欠くべからざる化粧品として使用しつゝある所以にして日ノ出クリームが又東洋の御方にも適當なることは衛生試驗所の證明其他各位の實驗上明かであります色を白くしキメを細かに美顔ならしむることは勿論日ノ出クリームは電氣乳劑なれば皮膚を摩擦する時は脂肪が一面に普及し柔軟ならしむる故老年に至るも皺の寄ることなく如何に其花の如き姿を永く保ち得るでしようか又皮膚のあれ性の方は必ず朝夕御使用あれひゞしもやけ擦にかゝることなく又全治する特効を有す彼の恐るべき白粉の鉛毒を防ぐは無論日本流の薄化粧白粉や白粉下を用ゆるの要なく。又つき懸き眞の無鉛毒の白粉を使用前日日ノ出クリームを用れは極めて美くしくつき眞正の美人となることは獨逸國醫學博士エエホーン氏の證明する所さて如何に日ノ出クリームを使用すべきか。初め微温湯を浸したるタホルの切れにて面部を數分間温蒸し自然と顔の毛孔に吸取られたる塵と垢を發出せしめ其後日ノ出クリームの極少量を指先きに付け充分（マッサージ）擦り込たる後はハンカチーフ或は紙にてふき取らるべし。尚化粧を施さるゝ方は前記の如く化粧後無鉛の粉白粉を用ゐらるゝ時は衛生上有効なるものみならず櫻花の精朝せし如く實に美麗を極むべし白色オレンヂ化粧水本品が色を白くする等は既に學理上明にして證明を要せず乞ふ如何に効果顯著なるを御試用あらんことを

**定價表**

美顔料日ノ出クリーム　特二圓、一圓、五十錢、廿五錢
白色劑オレンヂ化粧水　大一圓、中三十錢、小十五錢
日ノ出煉香油クリーム　八十五錢　二十五錢
日ノ出椿香油　特大一圓五十錢、七十錢、廿五錢
此際發賣紀念として直接御注文一千名を限り美顔ポウダー粉白粉一個を添呈す
送料八錢二個以上無料

發明製造人　須原啓三郎　東京日本橋區馬喰町三丁目十五番地
發賣元　化粧品問屋　酒井豐吉商店（電浪四一一三番）
特約店　大阪南久太郎町高野永盛堂　東京白牡丹各店其他信用ある化粧品販賣店にあり

# 美顔トナル日ノ出クリーム

# 日ノ出純良香油



# 專賣特許名和式テンピ

說明書　御希望の方へ進呈

嘗て婦人世界誌上に於て弦齋夫人の料理談中其の効用を稱せられたる和洋兼用テンピなり
大三圓　中二圓五十錢　小一圓九十錢

東京日本橋區蠣殼町二ノ十五
特許竈　据風呂
名和商店
電浪一一七七
振替口座一〇二五四
支店神田和泉橋通松永町十八



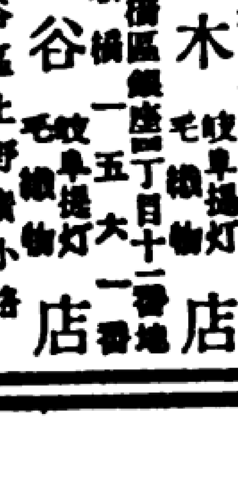
專賣特許
# 一森式座椅子

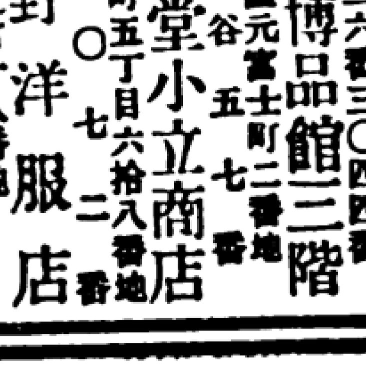
一脚にして安樂椅子となり又寢臺ともなり疊込めば縮少して携帶に便なり

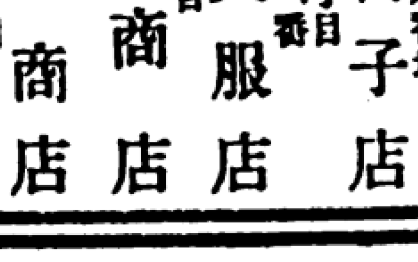
但圖面入說明書篤と御覧の上御使用被下度說明書は御申込次第進呈可仕候
尚本品は高尚優美にして御進物用として至極適當なり

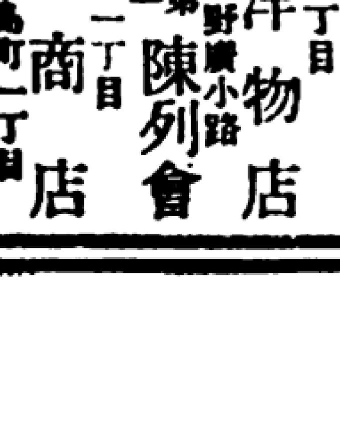
定價
壹臺　金五圓以上　一更沙布團付
壹臺　金六圓五拾錢以上　一メリンス布團付
壹臺　金七圓五拾錢以上

製造發賣元　樂民堂
東京市芝區下高輪町廿一番地
電話芝一〇九五番
振替貯金口座一〇八七六七










特約賣店
東京　大阪　三越吳服店
東京市京橋區銀座四丁目十三番地　電話新橋六五大番　紋章提灯　毛織物　鈴木店
東京市京橋區銀座二丁目十一番地　電話新橋一五大一番　紋章提灯　毛織物　神谷店
東京市下谷區上野廣小路　電話下谷五三三六番三〇四四番　第二博品館二階
東京市本鄉區元富士町二番地　電話下谷五七番　南江堂小立商店
横濱市住吉町五丁目六拾八番地　電話一〇七二番　杉野洋服店
静岡市札ノ辻町十八番地　杉山椅子店
臺灣臺北府前街三丁目　電話二九五番　丸山吳服店
門司市東本町一丁目　手塚商店
大分縣別府松原通　たまや商店
青森市大町三丁目　野崎洋物店
東京下谷區上野廣小路　第一發明品陳列會
堺市市ノ町東一丁目　吉田商店
名古屋市南長島町一丁目　五二會




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 海軍々人の妻

早稲田大學講師 海軍少將 成田勝郎氏談

海軍々人の妻であらうが、陸軍々人の妻であらうが、或は又文官、實業家等の妻で在つても、人の妻たる資格、一家の主婦たる素養さへ滿足に備つて居つたならば、何も別に格段に注意す可き事柄もないであらうと自分は信ずるので在る。然し海軍々人は多く水の上に生活し、時には遠洋航海等に出て、自宅に影を現はす時が尠いので、夫の妻たるものには、幾分か心細いとか、頼り足りないとか云ふ氣遣もあるであらう、而し苟も海軍々人の妻となる者には先以て之れ位の覺悟は持つて居やうから、別に何も云ふ處はあるまい。

而し世の中の婦人方が、單に海軍々人は氣達がハデで在るとか、勳章が貰えるとか云ふ謂ば物質上の點に望みを屬して其の妻たらん事を望むやうでは如何にも遺憾である、よく海軍々人の國家に對する位置、名譽に同情し、了解して眞に海軍々人と終世を共にしたいと云ふ心を起して貰ひたいものである。

つい先頃の事であるが、英國の東洋艦隊が香港に立寄つた時に、廣く陸上の紳士淑女を艦上に招待して舞踏會を開た、幾多の處女が艦中に集つて、若き青年士官等と腕を組み、手を取つて花の如く又蝶の如くに愉快に舞ひ狂つて居る、其の後で司令長官の妻女が、若い婦人達を集めて『あなた方は之れから立派な御主人をお持ちに成らねばなりません、付いては妾が最も善良な御注意を與えますが、あなた方が握手をなさつて、其の軍人の手が軟くやさしくあつたらば其の人は顧みる價値はありません、成る可く其の手が堅かつたらば、夫れこそあなた方が安心して將來を托すべき立派な紳士であります』と云つたそうであるが、如何にも味在る詞だと思ふ。

## 短文

### 若い二人

大阪 彌生子

連翅が散つて、紅梅が咲いて、四疊半にも春霞が棚引く、萩香さん、ほんとにしどいのねえ、僕の事一言の斷りもなく、ムラサキへなぞ、アラあんな事を兄樣こそ、兄樣こそしどいわ……紅梅が二三片、風なきに散つて春の日影は、若い二人を永久に包で居るのである。

### 故郷の妹に

福岡 文子

玉ちやん！姉さんはもう東京の人になりました玉ちやん、一人で寝るの、姉さんもです、夜分なぞヒヨツト眼を醒ましてソツト床の中を探します、けれども、可愛い〻玉ちやんの體はありません、ア、私は寄宿舎で熱い涙を垂れて居るのでした。

玉ちやん！　決して〳〵姉さんの言つた事忘れでない、繼母樣だからとて、スネなんぞしてはいけません、忘れても父樣に告口などなさるなよ、そして自分の事は出來るだけ一人でおしなさい、この手紙といつしよに「少女の友」を送りました、さようなら玉ちやん

## 短歌

大阪 彌生子

紅の珊瑚生ふてふ土佐の海に
　入りても見まし春の曙、
おち椿かけの三ッ四ッ驚かし
　永く眠りぬ白埴の上
白菊に結べる小つゆあつめきて
　京べにときぬ小机の下
夢やみてしばし時雨の楡林
　眞白しづけき冬の曙

記者申す　諸君諸姉より御玉詠續々參り候も、本號までは掲載の運に至らず右は次號より絶えず發表する筈に御座候より左樣惡からず御承知願上候

## △謹告▽

●各支部各委員部に於て會務に關する事項及會員其他有志者の善行等速に本紙上に掲載を要する事柄は事の大小に關せず當發行所へ直接原稿の御送附を希望す

●本新聞紙は本會主旨の普及並に事業の狀況を一般に告知せんが爲め本號以下毎號左記の各驛停車場待合室に於て汎く縱覽に供す。

新橋　横濱　上野　兩國　靜岡　濱松
名古屋　津　京都　馬場　大阪　難波
和歌山　奈良　神戸　姫路　岡山　津
山　廣島　下關　米子　新舞鶴　德島
丸龜　福岡　盛岡　佐賀　熊本　鹿兒
島　長崎　福井　金澤　富山　長野
甲府　宇都宮　新潟　直江津　水戸
仙臺　弘前　青森　函館　札幌　大泊
釜山　大邱　京城　仁川　大連　旅順
鐵嶺　臺南　臺北　臺中　打狗　新竹

●當新聞は從來取扱方區々たりしが今回愛國婦人會各支部にその取扱方を囑託せしに去月二十七日迄の廻答に依れば左記の八支部に於ては既に承諾を與へられたり。

山梨　石川　靜岡　青森
茨城　大阪　德島　京都

且つ山梨支部に於ては左の方法により取扱はるゝ事に内決せり。

拜複彌々御佳適賀上候陳ば機關新聞紙取扱上に付再應御來示の趣了承右は從來の購讀者繼承は勿論支部に於て自らこれを取扱ふに付ては此際第一着に支部より各幹事部に配送し先各幹事部を購讀者として以て購讀の確實と基礎の鞏固とを謀り尚進んでは各委員部即ち二百三十余ヶ所の町村に配布して其の委員部を購讀者と定め彌々其購讀の確實を期し其經營と發展の如何を察して一般會員は勿論汎く有志家に向て購讀勸誘を試る等は專ら其幹事部其委員部をして之に當らしめ始終確實を旨とし漸次其版圖を擴張する方針を以て經營するの考案に有之既に赤十字雜誌の如きも略此方針にて遂行する計畫に有之候尤も本件は近日開催の豫算議決の評議員會に於て諮問し決定の筈にて決定の上は改めて御通報可及含に有之候へとも不取敢卑見の趣申進度如此候匆々拜具

明治四十三年一月廿六日
主事 齋田齋右衞門
主事八田一精殿

追て本件は會の主義普及の目的として本誌は支部に於て之を購入し支部より各幹事部、幹事部より各委員部へ順次配送周布を謀るの精神に有之候條爲念申添候也

●營業其他諸般の廣告を本紙上に掲載希望の諸君は當發行所へ直接か又は廣告取次店に御申込ありたし。

愛國婦人發行所

▲意匠嶄新破格廉價札付

儀式用 鼈甲 櫛　笄
桑 蒔繪 鉄 櫛　中差
金銀 寶石入 簪　指輪
帶止　ピン
珊瑚珠 翡翠 玉　簪
根掛　リボン
束髪三枚櫛

格安土州珊瑚直取引市價よりは三割方廉價御便利爲御持古るしの小間物引取交換仕候
東京市神田須田町（電話本局二〇七六番 振替口座二八一一番）
鼈甲 小間物商 三井屋德次郎
京橋區新橋際 博品館内支店
神田裏神保町 東明館内支店

世の多くの婦人は
子宮病の治療を誤て居ないか

一概に子宮病と云ても其種類は隨分多く從つて治療法も種々あるが一般婦人の自宅治療を見るに甚だ勝手氣儘で服藥は厭だの洗滌は面倒だ、さし藥は困ると病源を考へ藥を適用せず、自己の都合より割出した藥服應用である、爲に内服藥の必要なる症狀に向て外用藥を用ひ、外用藥の必要に内服藥のみを用ゆる矛盾の治療をして、子宮病の不治を嘆く婦人の多きは誠に殘念である津村順天堂の自宅治療法は一藥萬能主義でなく十數種の加減内服藥と數種の外用藥を以て婦人病の根治を保證するのであるが今外用藥中將球を使用すべき諸症を同病患者に告白す、幸ひに自己の症狀考慮して本劑を用ゆれば必ず滿足な結果を得べし尚詳細を知らんと欲すれば詳しき容體を記して本舖津村順天堂へ申込まれよ

●中將湯は婦人病一切の内服藥にて中將球は子宮内膜炎とか白帶、赤帶、こしけ子宮痙攣、子宮加答兒、膣炎、膣加答兒子宮糜爛、子宮惡臭、子宮搔痒、尿意頻促、月經時疼痛、痳毒性子宮病等に特効あり殊に良人の痳疾に罹り居る時は痳毒菌の爲め心付かざる内に子宮を害する事多ければ常に中將球を使用して本病を豫防せられよ不姙症と流産、子宮内膜炎の分泌物及び酸性の粘液は精蟲を害し不姙症を起し子宮の炎症は卵の發育を妨げ姙娠するも流産となる事多ければ本劑を使用して病根を斷つ事肝用なり定價百二十個五圓、四十五個二圓、二十個一圓、九個五十錢、三個二十錢、本舖は東京日本橋四丁目（振替口座一六八〇番）津村順天堂です◎取次全國各藥店



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# ●食物の注意

去月十二日愛國婦人會秋田支部會員新年祝賀會席上に於ける深味醫士の講話の大要。

近時我國に於ける家庭衛生思想は著しく發達し新聞、雑誌、は夫々衛生欄を設けて右專門家を以て盛に衛生思想を家庭内に鼓吹しつゝあるは國家の爲慶賀すべき次第である、然れども讀んで何等の趣味なくまた行ふも空腹を醫するに食を以てするが如く其功果の即時に表はれざるは遺憾である。されども家庭衛生法なるものは各夫人方の熱心なる指揮と嚴格なる實行に賴ざれば到底有終の美を見る事が出來ぬ、又このものゝ實行の有無は唯に一身一家の禍福の岐るゝばかりでなく引いては一市、一郡、一縣、一國の利害に關係するものゆへ家庭衛生法の實行は正に愛國婦人會目的の一部にあるものなりと考へられる、然らば家庭衛生法の實行は實に愛國婦人會々員の一の義務であると御覺悟あらむ事を切に希望するのである。

## 一滋養物の解釋

ある飲食物の分析表を見て此者はあの者より蛋白質、脂肪乃至含水炭素の多い滋養素があるから此者はあの者よりも滋養物なりと早呑込し老人、小兒、病人の嫌ひなくこれを與へて往々危險なる結果を招く事を耳にするのである、曾て一人の胃癌患者ありて醫師は流動食の外一切の飲飯物を禁しておいたが、一日家人が「數の子が」頗る滋養物なるを聞き嚙りてこれを患者に進めた。成程數の子は魚の卵であるから滋養素が澤山含んであるが、あの様に乾し上げたものを胃癌の出來て居る胃嚢に入れ込んだから忽ちに激して胃痛と吐血を發し數時間で斃死したと云ふ話がある。これが即ち滋養品の誤解から招いた恐ろしい結果である、滋養物の決定は單に分析表を見て蛋白質や脂肪が多い事のみによりて定まるものでなく、此者が胃に入つて消化するまで、どの位の勞を胃にかけるか、又胃で消化されて腸へ流れ込めば其流れ込んだものを幾何量か腸から吸ひ取られて所謂血となりて吾身體を養ふ養分となるかと云ふ點までも精しく調査しなければ眞の滋養物の價は定まらぬものである。近時流行の人工製滋養品は新聞などの廣告に此者の何か玉子幾個牛乳幾合に相當するなとゝ書き立てゝある。ヨシ實際夫れ丈けの滋養分があつても決して玉子や牛乳に優てあると云ふ事か言へぬ。高價い滋養品が或は却つて不測の害を招く事になるかも知れぬ。

又同一の料理でも料理法の巧拙により消化物が不消化物になつたり滋養物もそれ丈けの滋養の値打をしない事がある。例へば鷄卵は煮燒、茹でゝは消化の善くないものであるが、半熟とすれば能く消化するから、つまり一ケ三錢の鷄卵は煮、燒、茹ると云ふ調理法では二錢乃至二錢五厘よりかの値打が出ないが、半熟にすれば殆んと三錢其儘の打値が出るのである。料理の下手なる爲に玉子一ケから一錢乃至は五厘の損をすると云ふ様なわけになる。又馬鈴薯は醬油と砂糖で煮轉がしたものより擦り潰したものか消化が善く人參は分析表ばかり見れば決して捨た野菜でないが之はどんな調理法を施しても殆ど全部大小便となつて胃腸を勞らせた外に何の得る處もないものである。此如く調理法のみならず其ものゝ性質をもよく吟味しなければならぬ。總て肉類は煮炙、鹽漬、酢漬、天麩羅等にするより、新鮮で寄生蟲などがなかつたならは生肉のまゝが一番消化がよろしい、一般に魚肉は赤肉よりも白肉がよく魚の形からいへは扁平なものがよい。脂肪は植物性でも動物性でも別に消化上異はない様であるが動物性のものは遙かに植物性のものより優つて居る、殊に豚や牛の脂肪は最も消化がよい日本の天麩羅よりも西洋のフライが消化し易いと云ふのはフライは豚か牛の脂肪で揚るからである。「未完」

## 話のたね

◎英國の雀の厄歳

最近の報導によると英國内の雀が大變に評判が惡い、それは英國でも保護鳥である燕を非常にいぢめるからである。そこで英國の鳥獸保護協會では、雀君不埒なりとあつて、一、雀は見當り次第打ち殺す事、二、雀の巣はこれも見當り次第打ち碎く事、三、雀の卵もこれも打ち破る事等を議決實行する事となつたそうです

◎リボンのやうな虫

これは最近にイングランドの海岸で或る博士が發見した蟲ですが長さ二十尺幅一寸丸でリボン見たやうな蟲で肉食蟲だそうであります。そしてこれを切ると其の切り端りが各一匹の蟲に生長するその一寸四方の内に一百萬の四分の一の卵を含んで居るそうであります。

◎メキシコ婦人とチヨコレート

メキシコ婦人がチヨコレートを好む事は丁度猫に鰹節と云ふ風で日曜日に晴衣を着て會堂に出懸けるときでもチヨコレートを持參し説教を聞きながら其れを飲んで居るそうであります。

◎ボー〱の木

亞弗利加内地にボー〱の木と云ふ木があるこの葉をとつて肉類と一處に煮ますとどんな堅い筋のある肉でも軟くとろけるやうになるそうです、ちと日本の臺所にも輸入して見たら如何でしやう。


福田病院
院長 醫學士 福田謙之
次長 醫學士 加藤良逸
小兒病一般 並に 小兒皮膚科 小兒耳科
◎診察午前正午迄、後二時ゟ五時
京橋區釆女町(歌舞伎座前大横通)
電話新橋三二四二番四八八一番

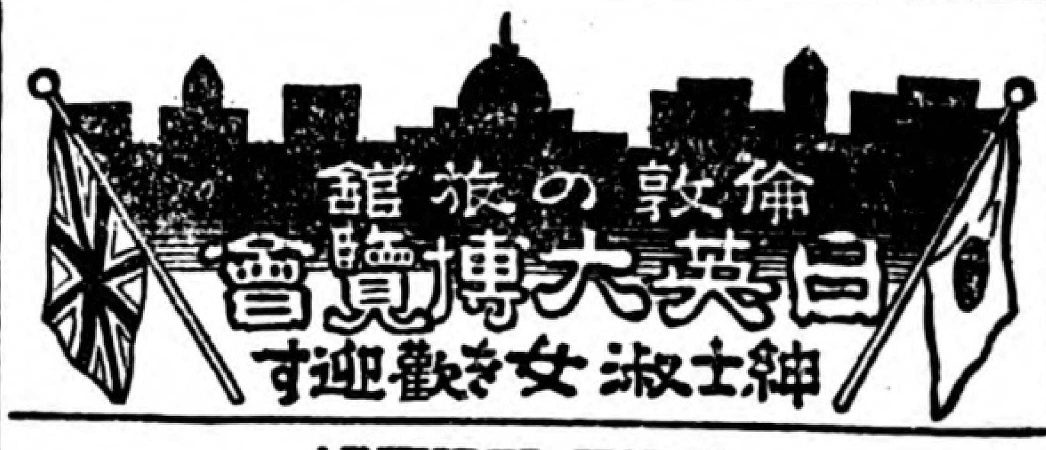
繪はがき通信
一ケ月六回通信を發す△會費一ケ月廿四錢半ケ年壹圓三十錢△申込所東京本郷駒込丸山新町七番地
つばめ會

望英語出教授
身元確實にして私立大學在學中のもの學校の餘暇英語教師を望む御用の方は當發行所内德富宛御照會を乞ふ

妾事脫毛にて種々藥を試しも効なく醫術士令夫人所迄より寄藥を得薄毛も濃くなり生へざる毛生し嬉さの餘り困る方に分與せしに三百有餘の禮狀を受け不思議のまゝ尚困難者へ告ぐ三錢郵券添御照會あれ
東京々橋越前堀一ノ四　河村愛子




Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN




ARUNDEL HOTEL,
Victoria Embankment, London, W. C.

當館は地下電車乗場に接近し日英博覽會場へ數分の間に達する事を得、第一流の劇場に近く、寢室壹百、圖書室、喫烟室、球突場等完備す眺望は雅なり。

英國倫敦アランデルホテル

CHARING CROSS HOTEL,
Strand, London,
電信宛名 "Banqueting, London."

本館は倫敦第一流の旅館にして市の中央に在り鐵道及電車に近く遊覽見物に至便寢室三百五十電話各室に通す、圖書室喫烟室遊戯室海水浴室等完備す。

英國倫敦チヤリーング、クロス、ホテル

MARBLE ARCH HOTEL,
Hyde Park, London, W.

當旅館は著名なるハイズ公園に接近せるか故に眺望雅絶且つ健康上尤も好し。劇場其他名所古蹟見物に至便なり。室七拾五尤も美觀を極む。旅客送迎の爲め馬車を備ふ

英國倫敦マーブル、アーチ、ホテル

QUEEN'S HOTEL,
Upper Norwood, London, S. E.

本館は日英大博覽會場に接近せる大旅館にして見物に至便なり宿泊料低廉、食事中奏樂す各室清潔にして美觀を極む

英國倫敦アッパー、ノルウート街、クヰンスホテル

SALISBURY HOTEL,
Salisbury Square, Fleet St., London.
電信宛名 „Salisbury Hotel, London.„

快適なる談話室、應接室、圖書室其他旅客を慰籍する設備は全し

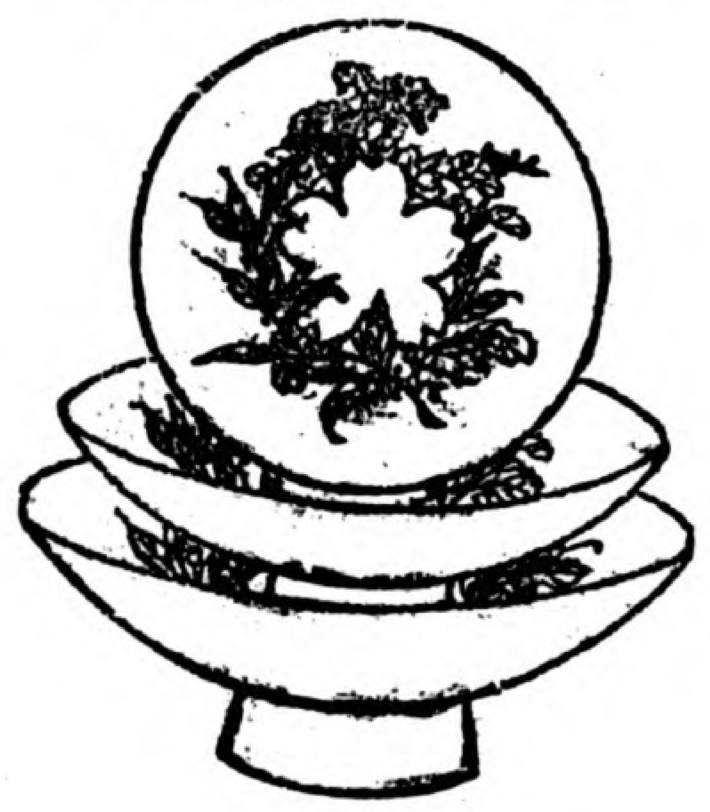
一日の宿泊料（食料其他一切）約五圓以上

當旅館より五分間にして劇場其他著名なる場所に達することを得

英國倫敦サリスベリー、スコーア、フリート街
サリスブリーホテル
電話三八一九番（セントラル）
電話七三一番（シチー）

世界の新聞雜誌廣告取次は日本では唯一紳風の
東洋廣告取次會社

# 金銀盃類



貴金屬寶石美術品袋物一切何品に依らず迅速と廉價を旨とし誠實に新調又は改作の御用相勤め可申候間何卒一層の御引立を以て多少に不拘御下命被下度奉願上候

宮内省御用達
玉寶堂
電話下谷（特九六五番／二二四四番）

頭髪の薄き、惡しき、抜毛に苦しむ方よ

● 毛髪洗滌液 ペトロールバーン

は目下歐米到る處に高許嘖々たるものにして毛髪を濃厚にし、フケ抜毛を止め、光澤を増し且つ柔軟ならしむ、而かも馥郁たる香氣あり使用復永く快感を覺へしむ眞に神妙なる逸物なり（各地有名なる化粧品店にあり）

代價　小瓶一圓廿五錢　大瓶二圓

横濱市山下町七十番　エー、ハイム商會

產科婦人科小兒科
女醫 鷲山彌生

診察時間　院長　毎日午前八時より
醫員　毎日午後三時より

內科部長　醫學士 武智基造

診察時間　火木土午後壹時より
病室及產室の設けあり入院隨時

東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
東京至誠病院　電話番町二二五七

嫁入道具
京都夷川堺町
宮崎タンス
電二八二〇番

良薬にして口に甘し

たんせきに

あさだあめ
淺田飴

すきはらにめし

たんせき
ひきかぜ
はいびやう
よわき
くだよし

定價 [illegible]

東京本店 堀内伊太郎　大阪支店　取次全國藥店

東京市日本橋區通一丁目
合名會社 森村銀行
電話（特）本局六七三番
電話本局四九八番

定期預金　六ヶ月　年四分五厘
當座預金　百圓に付日歩　五厘
特別當座預金　同日歩　九厘

最上醬油

品質優等ニシテ調理ニ適ス

醸造元　千葉縣銚子町　濱口吉兵衛

發賣元　日本橋區小網町三丁目廿七番地　濱口吉右衛門

最上醬油之元祖

宮内省御用達

開業貳百六拾六年

醸造元　下總銚子町　濱口合名會社
振替貯金口座五〇貳壹番


## 醫院案內

岩佐病院　日本橋區蠣殼町二丁目廿三番地（電話浪花六七九番）

診察時間　自午前九時　至正十二時

內科婦人科　院主　岩佐純
內科　院長 ドクトル　岩佐新
外科　醫學士　山村正雄
產科婦人科　醫學士　西村漸
腦病脊髓病　醫學博士　土田卯三郎

院長 醫學博士 榊順次郎　婦人科產科 毎日午前診察
副 醫學士 久保徳太郎　婦人科的外科 外國留學中
副 醫學士 田代謹二　婦人生殖器病 泌尿器病及內科一般火木土午後診察
●施診火木土午後一時至二時

婦人科產科 榊病院
麴町三番町三三（電話番町三九五）

院長 ドクトル 木村順吉
京橋卅間堀一丁目角（電話新橋二六七〇番）
婦人科產科木村病院

院長診察月水金木前松田醫學士診察火土前窮者施診火木前入院診斷隨時應需松田林兩副長は目下當院に在勤

電本八八八（病院用）八九八（私宅用）
東京神田區駿河臺鈴木町二（御茶水橋畔）
東洋內科醫院
院長 醫學士 高田畊安
神奈川縣高座郡茅ヶ崎村濱（停車場所在）
南湖院

產科婦人科專門
診察毎日午前　入院隨時
淺草區左衛門河岸
電話下谷一〇二八
岩田病院

小兒病診療　往診午後　宅診午前
淺草區新福井町二（瓦町電車停留場際）
醫學士 內田愼太郎
（電話下谷七一八）



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

革手袋
洗濯色上
壹組金參拾五錢
東京府下角筈新町三十八番地
赤玉屋研究部

健全なる常識修養の基礎となれる雜誌

# 女學世界

二月一日發行 十卷第參號　正價廿錢　郵稅弍錢◉金稅拾冊三十錢
前郵共六金圓貮

◎名流婦人の趣味と生活
日野西子爵夫人、棚橋絢子女史、横井博士夫人、加納須磨子夫人、清藤秋子女史、高田博士夫人、長井博士夫人、矢島揖子女史、木村貞子女史、鳥貫しか子女史、寺田かづ子夫人、宮川壽美子女史……

△世間の實情に叶へる女子の教育（後藤逓相夫人）
△婦人を益する交際の仕方（鳩山春子夫人）
△大隈伯爵夫人の世間話（婦人記者）
◎體操家で趣味に富まるゝ井口あくり女史
◎働くなの唯一の衛生法とせらるゝ鷲山彌生女史
△大阪市の社會觀察（日本一の商業地の鳥瞰圖）
△京都市の社會觀察（さま〲の舊都の特色）
△巡遊九十日間米國の珍談　堀越しな子夫人
◎家宅捜索をうけた時の心持 ◎初めて病院へ行つて見た記 ◎長崎料理十二ケ月 ◎伯爵家の新夫人
△空中飛行機の話……藤葉女史
△二十六年間の助産の經驗から發明した事柄（西尾京子）

（東京本町）博文館發行（振替二四〇番）

◎産科婦人科
芝、明船町十九虎門外
電話新橋三三二四番
櫻井克巳

生徒募集
# 日本女子大學校
●本科●豫科●高等女學校●小學校●幼稚園
●願書差出期日　三月廿五日●入學試驗　四月一日ヨリ
●規則書入用ノ方ハ二錢郵券ヲ添ヘテ申込マルベシ
東京小石川目白臺

今流行の
半ゑりは
神田 赤のきんに限る
本店 神田表神保町壹番 電話本局二八五三
出店 新橋博品館階上

御側女中入用
某華族の後室附として三十歳以上四十歳迄多少教育ある者を雇入る希望の方は愛國婦人發行所宛御照會を乞ふ

社告

本誌掲載の廣告を見て、廣告主と取引應答せらるゝ際は、其旨先方へ御申添相成度候敬具

愛國婦人發行所廣告部

色白く艶をだす
# 松澤ホーサン石鹸
（大形 卅錢 小形 十錢 新小角 十錢）
●近來類似品あれば御買求の節は上部の商標に御注意を乞ふ○市內賣藥小間物化粧品店にあり
東京本石町四 松澤常吉

# にきび チプリ
にきびをとる有効化粧液
到る所に販賣し升
卅グラム入 二十五錢
東京本石町 松澤常吉

# 和洋裁縫各科募集
本校教員養成科は文部省裁縫科檢定試驗を受る事を得本科は來四月許入學尙各科每月募集
東京麴町區飯田町九段中坂上（電話番町千九百七番）
文部大臣認定
私立 和洋裁縫女學校

美！美！美！
眞に理想的の美顏料として目下世界到る處の貴婦人令孃間に盛んに賞用せられつゝある佛國シモン會社製美顏用
# シモンクレーム
は必ず色を白くし、きめを細かに艶を出し而かも顏や手足のあれし時、髭剃りし後、ひゞ霜やけ等に對して他に卓越せる無比の美顏劑なり
日本代理店 橫濱市七十番
エー、ハイム商會
（各地化粧品及小間物店にあり）

（注意）近來類似品を販賣する者あれば御買求の節は右瓶の形狀及び二頭の麝香獸に御注意を乞ふ市內賣藥小間物化粧品店に於て販賣致し居り候

芳香の永く保つ點にて高評也
麝香獸印
# ムスク香水
（大瓶 壹圓 中瓶 六十錢 小瓶 二十五錢）
東京日本橋本石町四 松澤常吉

# 御扇子
愛國婦人會御用達
京都寺町五條下ル東側
御影堂 持阿彌

# 內科一般
午前宅診 午後往診
東京神田美土代町三丁目十七番地
電話本局貳千九百七十番
板垣亨

# 當所取次品目錄
左の品物は讀者諸姉の御便利の爲めに御取次致します御送金は當所宛直接御送金になれば直に御送り申ます

◎愛國帶
愛國帶は愛國婦人會の指定に基き意匠考案してあります
地質は綿七々子九寸巾二丈一尺ヅヽカイ更紗形本染一本に付貳圓拾錢であります
御見本御入用の節は御申込次第差上ます但各支部には見本があります

◎普通裁縫講義
特價金七拾錢　送料金八錢
本書は裁縫女學校長渡邊辰五郎先生の遺稿で先きに高評を博したる高等裁縫講義の姉妹書諸姉の座右不可缺ものであります
但特價は二百部限りに付此際至急御申込願上ます
東京麴町區飯田町九段坂下
愛國婦人會內
愛國婦人發行所

腦神經精神病科
東京龜戸町電話浪花二五五二
加命堂腦病院



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

川合眞澄子女史著 ●東洋の新美術●

# 美術編物造花法教本

總クロス美裝挿畫　製作品寫眞版六葉（二十九種）編方解剖圖二百餘個　定價金八拾錢　郵税金六錢

本書は從來の造花法とは大に其方法を異にし**一條の絲と一本の鍵針**にて如何なる花弁をも自由に造り得べき樣工夫したるものにして二百有餘の編方解剖圖と數葉の寫眞とを加へ詳密丁寧に其方法を説明したる獨特の書なり、されば多少編物に心得ある諸姉は本書によりて直に編物造花の妙枝を修得し**優美なる花**◉を自由に編み造る事を得べし今や時代の進運と共に女子の手藝漸く盛况を來たし造花の如き將に大に海外に輸出せられんとするの時に當り此の一新機軸を開かれたる女子の苦心斯界に貢獻する事實に多大なりと云ふべし、苟も手藝に志ある婦人は勿論殊に技藝を主とせらるる女學校の**教師**及び**生徒諸孃**は是非一本を購ひて熟讀翫味此の趣味ある妙技に達せられん事を望む

發行所　東京市京橋區南傳馬町二丁目　振替口座（東京）第二八〇九番　**目黑書店**

# 婦人畫報

二月一日發行　**二月の卷　一册廿五錢**　郵税二錢　六册税共一圓五十錢　十二册二圓八十八錢

〜〜書報〜〜

▼小鳥籠 石川寅治筆美人畫二頁大附錄
▼天皇陛下御閲兵
▼東伏見宮妃殿下御畫
▼閑院宮妃殿下御散步
▼西洋風の結婚式
▼一月畫報
▼米國觀光團
▼熊園女史の傑作
▼新婚旅行の門出…
▼投扇興…
▼和洋の應接間…
▼三婦人會の新年互禮會
▼女子高師生の修學旅行
▼社會の活歷史
▼樂器の色々
▼奥樣令孃
▼渡米實業家婦人歸朝
▼佛國人
▼染色
▼展覽會其他

〜〜讀物〜〜

◉日本の婦人教育 菊池博士
●我が家庭 一木博士
●純日本婦人 木村鷹太郎
◉大石良雄の妻 大町桂月
◉米國婦人小兒 巖谷小波
◉妻定め 秋元興朝
◉田舍と都會小兒 岸部福雄
◉渡米實業團の諸夫人談
◉米國觀光團婦人の初めて見し日本…
◉職業によりて生活する婦人の狀態…
◉拾て子の事實談…
◉臺所科學 西村理學士
◉西洋菓子の製法 吉村里村
◉東京名物喰べ物いろいろ
◉和歌入門 信綱
◉裁縫栞 赤沼八重
◉美貌と煙草 狩野院長
◉源氏物語

◉如斯家庭の好讀物他にありや

東京飯田町四丁目四番地　**東京社**　振替東京…

# タカヂアスターゼ

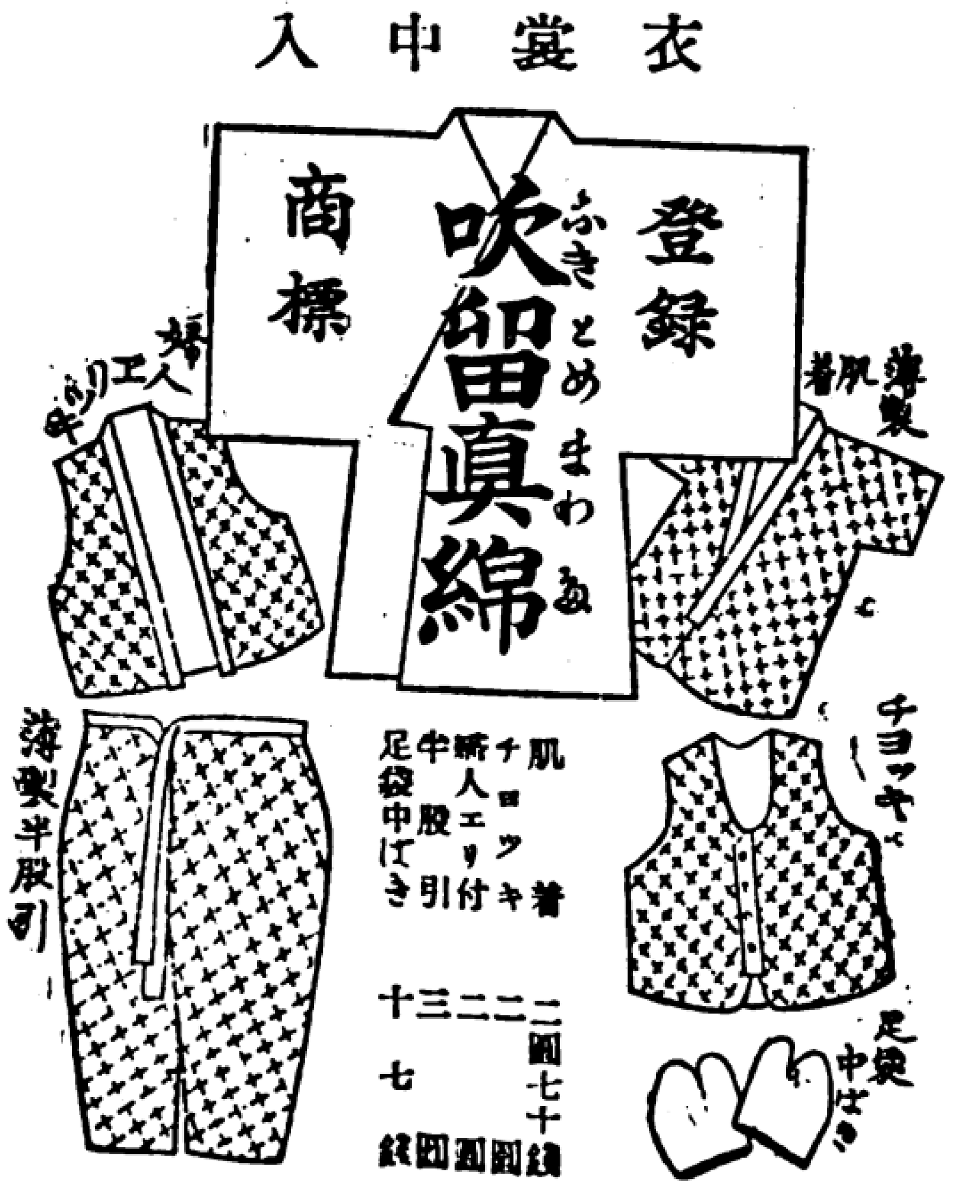
●**不消化の徴候**　醫學博士谷口長雄氏曰く『澱粉不消化に因する疾病の重なる徴候は胃の膨満、疼痛、溜飲、腸内瓦斯蓄積、便秘若くは下痢等にして甚しく營養障害を來す是等の疾病に對しタカヂアスターゼの頗る有効なるを信ず』と。

●**高峰博士發見**の製法に從ふタカヂアスターゼは**毎瓶强度一定効力不變**なり是れ普通製法の幾多摸造品と異る特長なり眞正なるタカヂアスターゼを得んには必ず高峰博士のタカヂアスターゼと指定せられよ粉末錠劑の二種あり各地に於ける信用ある藥舗にて取次販賣す

●**醫學大家の報告**を收載せる『タカヂアスターゼ説明書』あり發賣元東京日本橋室町三丁目三共合資會社へ申込まるれば無代郵送す

消化と毒けし
# ゼム
懐中良薬　口中香錠
▼全國各藥店にあり

**皆様**
今日もまた丈夫で元氣で心から愉快に「暮す樣」
「ゼム」を今すぐ召上れ



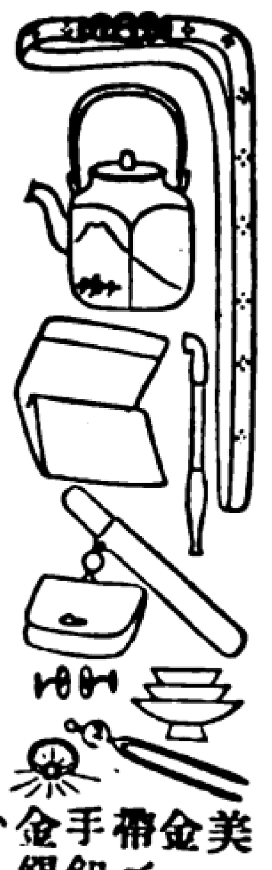
專賣特許七六七八號
衣裳中入
登録商標　吹留眞綿（ふきとめまわた）

| | |
|---|---|
| 肌着 | 二圓七十錢 |
| チョッキ | 二圓 |
| 婦人エリ付 | 二圓 |
| 半股引 | 三圓 |
| 足袋中ばき | 十七錢 |

日本國産眞綿細工品は肌ざわり最もよし……
吹留眞綿は優美にして最も進歩したる便利品なり……
近頃模造品頗る多し商標に御注意を乞ふ……

製造元　東京麻布狸穴　**吹留眞綿製作所**
洗濯の出來る製作品は弊所の製品のみ……

販賣店
東京芝葺手町　さかいや綿店　電話芝一五四九番
横濱住吉町五馬車道　松屋綿店
京橋弓町　萬辨舍
神田新石町　二六社代理部
京都六角通高倉西入　藤井商店
銀座四丁目停留場前　大和屋綿店　電話新橋一七六六番

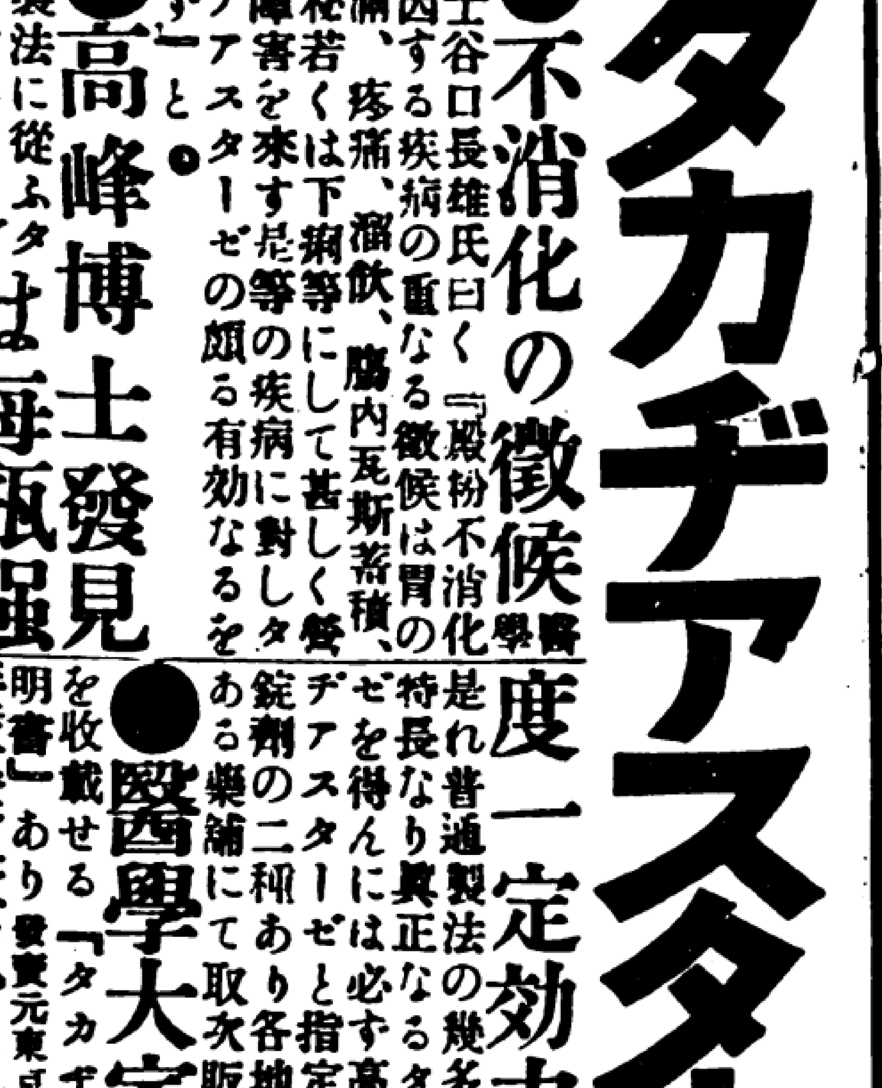


◎ヒスイ應用金屬裝身具
◎ハイカラ銀細工品
（何處迄も日本趣味を保持し日新らしき物の種々有之候）

美術袋物類
金屬煙管類
帯〆、指輪、簪、手釦、胸針、襟止
金銀茶具盃類
ハイカラ銀器類

…袋物仕立並に金銀細工致候…

新橋際銀座通　**佐竹商店**（電新千三十二）






Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

愛國婦人廣告取扱
神田三河町一ノ一九 博報堂
京橋宗十郎町一七 正路喜社
日本橋蛎殼町三ノ十一 大興社
京橋區南紺屋町一 一星社
神田須田町廿七 金蘭社
京橋區 廣告社


# 惡筆は一生の大損

本會創立三週年紀念の爲此際入會に限り
**會費貳ヶ月分免除す**
速に入會して頗る能書家となるべし
本會獨特の特許速成通信教授法にて練習すれば如何なる惡筆にても速に上達すること恰も機械的なり

書者　文部省習字檢定試驗委員 東京高等商業學校習字教授　稻川雲谿先生、玉木愛石先生
書者（女子部）　小野鵞堂先生外講師數十名

▼見本詳細會則申込次第無料送呈すべし
東京市本郷區大學正門前
**帝國習字速成學會**（電話下谷三〇一一番 三二一〇番）



風味ありのみ
越後名産

●御進物用最も宜し

定價
並等品一個金五錢
上等品同金八錢
優等品同金十二錢
特等品同金十五錢
箱詰入金一圓二十錢以上
御進物用金二圓二十錢迄
（外數種あり）

東京市牛込區山吹町十番地
越後名産梨果專門
卸小賣　**一二葉商店**
（江戸川電車終點矢來交番の中央）

●市内は一圓以上御需めの方へは御一報次第直ちに配達可致候



如斯一粒選りの材料滿載す

# 婦人世界

二月號　二月一日發行　五卷二號　一冊拾五錢　郵税一錢五厘　半年郵税共一圓五錢也

◎十人の子供を教育せし苦心…西郷侯爵夫人
◎十三で嫁入れたる我が祖母…竹内貞子
◎裁判官の見たる婦人の犯罪…立石判事
◎小兒に牛乳を飲ます注意…加藤博士
◎米國婦人の交際ぶりには感心す…澁澤夫人
◎小兒が危き生命を救はれたる實例…村井弦齋
◎強盜に襲はれて負傷せし當時…林里子
◎五十三年主家に仕へし女中…坂部とき
◎父母の年齢により胎兒の男女を知る法…
◎弦齋夫人病人料理談…一記者
◎占守島の風雨中に十二年を送りし實驗…郡司兼代

東京京橋南紺屋町十二　實業之日本社（郵便振替貯金口座參貳六番）



**小兒科專門　西川醫院**
本所緑町一丁目卅一 南わり下水際
電話浪花三〇七三番



四月一日
# 開校

●位置小石川原町酒井伯邸、指ヶ谷電車終點を約四丁北●校舍新築ゴシック式●先生、東京女子高等師範出身婦人を主として經驗の士三名を加ふ●通學、安全に監督す

文部大臣認可　私立**京華高等女學校**

●第一、第二學年に入學を許す
●入學願書は一月廿五日より受く
**假事務所**本郷東片町九十六 **磯江宅**（電話下谷二六六七）
（規則書入用の者は郵劵二錢を送れ）


明治四十三年二月五日發行（毎月五日廿日二回）
（定價金三錢五厘一ヶ月七錢郵税不要）廣告料一行金六拾錢
發行兼印刷人 山澤俊夫　編輯人 永持德一
發行所 東京麹町區飯田町 愛國婦人發行所
印刷所 東京市牛込區榎町 日清印刷株式會社



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

# 附錄 愛國婦人會記事

## 本部記事

◎會長の招待　岡部會長は今回懇親の爲め去る二十九日及本月二日の兩度司法大臣官舍に於て晩餐會を催され、副會長、理事、監事、參事會員、會計監督、事務總長、同副長、教養所長、各部長其他事務員を招待せられたり。

◎會長の寄附　本會に於ては從來儉約を旨とし諸會議室事務室等に於ても一切敷物を用ゐず板張りの儘なりしが、今般會長の御厚意により花模樣附上等段通敷物を寄附せられ、樓上の會議室一面に敷きつめたり。

◎理事會及評議員會　一月中に於て理事會、評議員會は議題の都合に依り中止せり。

◎有功章及賞狀贈與

大坂支部　相場　靜子氏
青森支部事務員　成田德之進氏

功績に依り三等有功章並賞狀贈與

◎謝狀及物品贈與

岡山支部委員　松岡・惣市氏

功勞に依り特別謝狀並木杯壹組贈與

岡山支部委員　澁谷　仲助氏

功勞に依り特別謝狀並木杯壹組贈與

東京支部　高田屋友太郎氏

金貳拾圓寄附に依り第一種謝狀贈與

◎各支部の決算　明治四十二年度各支部の決算報告にして去る二十八日迄本部へ到着せしもの左の如し

一月四日着　韓國委員部
同十八日着　宮城支部
同廿七日着　靜岡支部
同廿八日着　高知支部
以上

靜岡支部を除くの外は豫想以上の成績なり。

## 教養所の近況

△寮長及寮員一同は來る可き新春を如何にして樂しく教養生に迎えしめんかと舊臘より日夜苦心せし結果、娛樂機關としては、『世界國合せ』(家族合せに因めるものにて自然に世界各國の國勢を知らしむるもの)『皇朝人物双六』『世界双六』『日本海岸廻り』(全國海岸線の旅行をなし再び東京に歸る仕組み)等を案出製作せり右は一般市上に販賣のものにては到底一時に多人數の遊戲用となすに足らざるより何れも二十人以上の團體にて優に娛樂用となるべきものを製作したるものなり

△元旦には教養生一同學校の年賀式を濟まして歸寮の後は、直に寮員附添の上、皇城、東宮御所を遙拜し續て總裁閑院宮妃殿下御邸を拜し、其れより岩倉、一條、岡部、阿部の新舊會長、新舊副會長、近衞邸、馬屋原事務總長、佐藤、松井、幣原の新舊所長邸、寮長邸等へ賀正の爲め廻禮すべく充分計劃を立てたりしが生憎の雨天にて事遂に果さず、二日に右の事情を開陳し、夫れ〳〵書狀を以て年賀を申述べたり。

△娛樂機關は右諸種のもの以外更に將棊碁石、いろは歌留多、繪探し等をも備へ付け、思ひ〳〵に遊戲せしめ其都度擣餅四個乃至五個宛を配與し、各自に火に煑り調食せしめたり、又遊戲懸賞用としては終始蜜柑を供せり、斯の如きは大に兒童の心身を慰め且つ樂ましめたるが如し

△又娛樂用として、寮生五名每に、一枚の凧を配當し、年齡に從ひ大小を區分し青山練兵場にて凧上げの遊をなしたり。

△但し日常の娛樂、双六、凧上げ等は皆課業並に娛樂實施時間一覽表により正確に實行したり。(右時間表略す)

△書始めは『明治四十三年一月二日姓名書』の十幾字を撰定す。

△講義始には戊申詔書を用ゐたり。

△修身講話には寮長より君父師の三恩に就ての略義を說かる。

△劍道に付ては府下隨一の道場たる有信館々長中山資信氏一週一回宛來所して熱心に教養せらる、但し兒童は舊臘三十日より早晚寒稽古を初めたり。

△一月五日に談話會、同七日に茶話會を開きたるが、談話會には兒童のお伽談續出し、茶話會には士官學校の將校連三四人來會あり、種々の有益なる講話ありたり。

## 日英博覽會出品

◎本年五月英京ロンドンに於て開催せらるゝ日英博覽會へ本會よりの出品左の如し。

▽統計額面　壹個(但し本紙特別附錄の通り)
▽一等有功章及特別徽章
▽二等有功章
▽三等有功章
▽特別會員章及紅組
▽通常會員章及紅組
▽贊助員章
▽優待員章
▽慰問袋　日露戰後の際出征陸海軍人、慰問の爲め贈呈せし物にして內容の物品は戰地又は艦內に於て最も需用する日用品なり殊に書信用の紙筆は家鄉の父母妻子に通信する爲め甚だ便利なりき。
▽婦人用白足袋　白羽二重製にして日本貴婦人の常用品なり此品は東京支部授產場に於ける遺族の婦人之を製す。
▽愛國帶　木綿製にして本會質素の旨趣に基き職員及一般會員に於て常用する婦人帶なり。
▽愛國絣　木綿製にして幼者の常用衣に用う、三重支部授產場に於て軍人遺族の織りたるものなり。
▽提籃　六個　木通蔓細工、秋田支部軍人遺族の手工。
▽菓子器　壹個　木通蔓細工、秋田支部軍人遺族の手工。
▽買物籠　壹個　同上
▽萬古燒茶品　壹組　煎茶用の茶器、福島支部軍人遺族の幼者の手工なり之を敎習するものは、陸軍特務曹長の癈兵にして特志家なり私費を抛て現に幼者二十餘名を收容せり。
▽寫眞

一、教養生、戰死陸海軍々人の遺族にして生計困難なる幼者を東京本部に收容教育す。

二、授產場、東京支部の開設せしものにして戰死陸海軍々人の遺族並に癈兵の家族中生計困難なる者を收容して裁縫に從事せしむ。

三、凱旋軍隊歡迎　靜岡支部の會員の明治三十九年日露戰役より凱旋せる陸軍々隊を靜岡停車場に歡迎する景况。

四、幼兒保育　岡山支部は日露戰役中より陸海軍々人の遺族中生計困難なる者の幼兒を收容し其母親の勞働時間中之を保護し遊戲せしめ母親の勞働を助く。

五、幼兒保育　福岡支部は岡山支部同樣幼兒を收容し保護遊戲せしめ母親の勞働を助く。

六、招魂祭遺族接待　熊本支部に於て熊本縣招魂祭擧行の際支部長以下職員が參拜の遺族を接待せる光景。

## 正誤

前號附錄本部記事新年祝賀會の來會者中馬屋事務總長とあるは馬屋原事務總長の誤植
又顧問囑託の項中關諸英氏とあるは關清英氏の誤植
右正誤し併せて記者校正の粗漏を謝す

## 東京支部

◎明治四十二年自十一月一日至十二月卅一日授產場製作品販賣高

| 品目 | 員數 | 代價 | 備考 |
|---|---|---|---|
| 足袋 | 八、〇〇三 | 一、九六九、五四五 | — |
| 雜種部 | 三二四 | 一九七、六九七 | シャツ、ズボン下、エップル等ノ各種 |

以上

明治四十三年一月廿五日調

◎橫幕東京支部評議員の厚意　東京支部評議員橫幕武良子氏には特に厚意を以て去月十六日午後六時より教養所教養生一同を神田錦輝館に於て開會中なる活動寫眞一部を買切り招待して自由に觀覽せしめ且つ汁粉蜜柑を饗され又一同に半紙七帖づゝを與へられしが、同日神田幹事部幹事中澤久米代子氏も橫幕氏の擧を贊して菓子一包づゝを、又た同幹事部幹事齋藤勝予氏も雜誌『活動世界』一部づゝを教養生一同に寄與せられたり。

## 神奈川支部

△明治四十二年度事務成績調

本年度に在ては事務を整理し會員を增加し以て大に會務を發展せしめん事を期し先以て會計事務檢査規程を創定發布し遂



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

て支部事務取扱細則五章四十七條を制定し以て事務の統一を企圖し又會員増加の標準を定め各幹事部長をして一意專心之が充實に盡力せしめたり、三浦郡横須賀市兩幹事部に在ては四月十八日聯合總合を三浦郡衣笠公園に開き會員其他會するもの無慮貳千名本總會の爲め會員の増加せしは同郡市に於て約三百名なりとす又同月二十八日には足柄下郡小田原町總會を同町沧浪閣に開催し會員及官公吏同町名譽職員等會するもの約五百名、此期に於て新に入會せしもの數十名に過ぎざりしが、前陳三浦半島の總會と云ひ本總會と云ひ何れも廢兵遺族を招きて慰安を與へたるのみならず本會の主旨洽く地方に貫徹し其効果蓋し尠少にあらざるなり、五月十七日には各幹事部顧問の會合に際し支部顧問より會員增募會費の整理及教養所設立の主旨より教養生薦擧の事等を演達し以て會の發展を獎勵し又八月より十二月に渉り各幹事部の會計事務を檢查せしめたるに其整理孰れも完全にして能く整頓の實績を認めたり、又廢兵遺族の救護に至りては定期に在ては三百四十六人金高二千三百八十二圓臨時に在ては八人金七十四圓四十四錢を支部救護金より支出し其他生業補助の爲め各自の業務に應じ必要品を以て救護したるもの七十八人三百八圓八十錢なりとす而して支部事業の大體に在ては會務は大に整頓の實績を見るに至りたるも會員の增加は豫期の如くなるを得ず、之れ一は會務整理の爲め退會除名等四百六十一人の多に達したると之れに反し新加盟者は財界不振の爲め豫期に達せざるとにあり。以上

## 青森支部

▽明治四十二年度事務成績調△

◎會員增加　五百八十九名

内　特別會員　三十三名

通常會員　五百五十六名

◎有功章受領者　内

功勞　一等一名、二等六名、三等十九名、篤志　三等二名

◎幹事部委員會　一月二十五日各幹事部委員を召集し左記の諸件に付て協議したり。

一、會員增募　二、會費送納

三、會費未納整理　四、終身會員

五、會員章受拂報告　六、遺族廢兵現況調査

七、職員更嘱　七、寄附者の勸誘

◎遺族癈兵接待　九月十二日合浦公園に於て青森市招魂祭擧行の際青森市幹事部より大鏡餅一重宛を供へ武田支部長を初め評議員幹事賛事以下出張當日參拜の遺族廢兵二百三十名に手拭一筋宛を贈り欵待したり。

◎遺族癈兵慰問　青森市在往の遺族廢兵慰問の爲め五月青森市幹事部幹事賛事等を巡廻せしめ各戶に就き手拭二筋宛を贈り(六十二人)又十一月には支部長自ら市內の幹事賛事數名を伴ひ綿四枚宛を持參し懇に生活の狀況等を視察し慰問の意を表せり。

◎定期救護金の補給　本會配當金九百八十八圓に支部より金千二圓を補給して丁該當者百七十四名丙該當者二百四十九名合計四百三十三名に贈與せり但青森市西津輕郡南津郡三戶郡に於ては盛大なる救護金贈與式を擧行して遺族廢兵に茶菓を饗し大に優待せり感泣せるもの尠からず

◎三戶町の總會　三戶郡幹事部內三戶町に於ては九月十九日三戶町及其附近村落在住會員第二回總會を開き幹事部長同顧問幹事以下職員臨席し支部よりは副主事出席す支部長郡顧問來賓會員總代の祝詞等あり會する者三百有餘名にて盛會なりき。

◎功勞者の表彰　規定の功勞者表彰內規により部內の功勞ある職員三百四十五名に對し第一回表彰として各適當の物品及謝狀を贈與したり其內譯左の如し。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 第二條該當 | 百名 | 內 | 男八十四名 女十六名 |
| 第三條該當 | 二十八名 | 內 | 男二十一名 女七名 |
| 第四條該當 | 百三十三名 | 內 | 男百十六名 女十七名 |
| 第五條該當 | 二十六名 | 內 | 男六名 女二十名 |
| 第六條該當 | 三十九名 | 內 | 男十三名 女二十六名 |
| 第七條該當 | 十九名 | 內 | 男八名 女十一名 |

◎職員會　三回　支部職員幹事賛事等多數集合して左の諸件に付種々協議あり

一、第二回會員總會擧行の件

二、會員增募の件

三、未納會費整理の件

四、篤志佩有功章者勸誘の件

五、敎養所の件　六、幻燈會開催の件

七、遺族廢兵慰問の際物品贈與の件

八、救護金贈與式擧行の件

## 函館支部

◎事務概況　本年度當區經濟の狀況は前年度より一層不振を來し殊に本道の主產たる漁業は不良且つ價格低廉にして直接間接に蒙むる所の影響少からず加ふるに本會に關する中傷的東京諸新聞記事の爲め或は疑惑の念を惹起し會務進行上に支障を與えたるもの〻如し要するに是等打擊の爲め入會者を勸誘するも躊躇するの傾あり會費は特に屆員をして日々派出徵集せるにも拘らず未納者多く或は退會を申出る者あり又一昨年當地大火災後他に轉じ住所不明なるもの寡からず如斯實況なるを以て本年度に於ける成績の見るべきもののなきは洵に遺憾とする所なり然れども本會の目的たる救護上に於ては何等支障なく之を遂行せり尙職員は漸次是等の缺陷を補充し機宜に應じ會の發展を布圖考究しつ〻あり。

◎軍人遺族慰藉　遺族中丙丁に屬する被救護者の各戶に就き生計の狀況困難の程度及家族人員の多寡等を踏查し其情態に應じ金額を等差し本部よりの定期救護金九十一圓を一戶七圓より三圓迄の範圍內に於て之を贈與せり尙同時に當支部より增加救護金を同一の等差を以て之を參酌し一戶三圓より一圓迄の範圍內に於て贈與したる金額は三十五圓にして交附したる戶數は二十戶なり。

又九月には遺族者の生計上稍不如意なるものを調查し慰安の目的を以て一戶に付夏衣反物一反づ〻(一反代價一圓五十錢)均一に之を贈與せり此の戶數三十戶遺族中病痾に罹りしもの一人ありしかば兼て生計上困難藥價支辨の途なき狀況なるを以て臨時救護として金七圓を贈與したり。

◎軍人遺族慰問　五月六日函館招魂社例祭に當り例年の如く遺族參拜者の休憩所を設け遺族一同を招待し茶菓を供し紅白餅の折詰一個宛を配與し尙余興の催しあり又區の紳士杉浦氏より一同に菓子の贈與あり職員一同大に欵待に努めたり此日遺族並に同伴者の參集凡そ百名。

◎敎養生選定　當支部より本年三月川端喜三郎渡部富太郎の兩人撰定し

◎敎育生死亡及吊慰金贈與　寮生川端喜三郎は本年九月發病本部に於て治療を加へ次て入院せしむる等種々鄭重に懇切に特殊の保護を受けしも藥石効なく十一月六日死去せるを以て本部に於て懇篤に莊嚴なる假葬を執行せり。

是より先き喜三郎病氣危篤の爲め上京せる實母某なるもの同人の遺骨携帶歸函せるを以て當日職員は出迎を爲し又本葬執行の際は支部長始め職員會葬を爲せり同時に吊慰金十圓を贈與せり。

◎軍艦訪問　六月十九日函館港に碇泊中なりし第一艦隊の旗艦香取號を支部長始め職員十八名にて訪問草花二桶を贈呈したり、同時に同じく碇泊中なる米國東洋艦隊第三艦隊の旗艦チャーレストン號を訪問職員武藤八千子の手に成る六歌撰押し繪の額一面に說明書を添へ寄贈し以て慰問の意を表せしに司令官ハーバー少將は殊に同子の作製の美なるを賞讚し本艦と共に永く紀念として艦內に掲げ置く旨懇話せられたり。

◎韓國皇太子殿下奉送迎　八月韓國皇太子殿下修學御旅行の途次御來函被爲たるより當日及御發車の當日には職員一同並に會員は其席場に整列奉送迎を爲す。

◎職員の出張　四月本部第八回總會開催に付き當支部より主事代理として事務員一名外評議員二名出京せり。

◎遺族被救護者の異動

遺族の部

| 年別 | 丙種 | 丁種 |
|---|---|---|
| 四十一年度 | 十七人 | 七人 |
| 四十二年度 | 十四人 | 六人 |

廢兵の部　ナシ

◎職員の異動　函館支部長を手塚トマ子に評議員を池田賀壽越子二瓶かわ子の兩氏に幹事を櫻井春代子に顧問を竹內與兵衞氏に囑託せらる。

函館支部長山田武子評議員片岡初榮子顧問山田邦彥參與龍岡信熊の諸氏は他支部內に轉任に付解囑。

同幹事坂井ワカ子品川鶴元子太刀川タカ子鈴木タカ子高橋トメヲ子瀧野スヱ子の諸氏は家政上又は病氣の事故を以て辭任。

◎新年拜賀　一月六日函館區役所內樓上に於て總裁殿下の御眞影を奉置し職員一同奉拜し了て顧問より會務に關し簡單なる挨拶あり後茶菓を供せり。

◎職員會　本年中職員會數九回

◎會員の增減　(十二月末日調)

一、特別會員　五百二十八名(七名減)

一、普通會員千八百三十二名(十三名減)

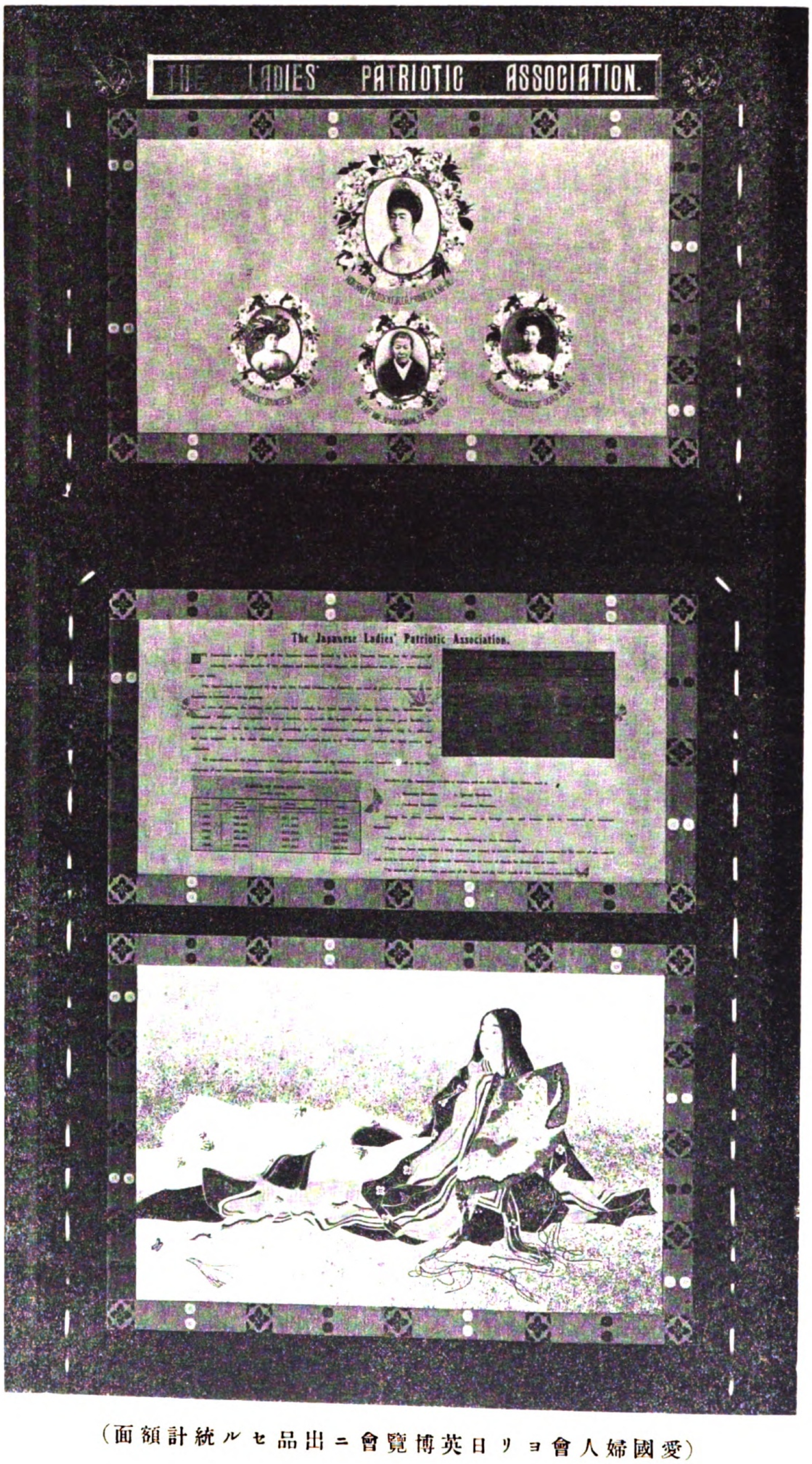
名計二千三百六十名



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

明治四十三年二月五日發行

明治三十五年三月二十七日第三種郵便物認可（毎月五日二十日二回發行）




（愛國婦人會ヨリ日英博覧會ニ出品セル統計額面）

發行所　東京麹町區（牛ヶ淵）愛國婦人發行所

發行兼印刷人　山澤俊夫

編輯人　永持徳一



Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN